

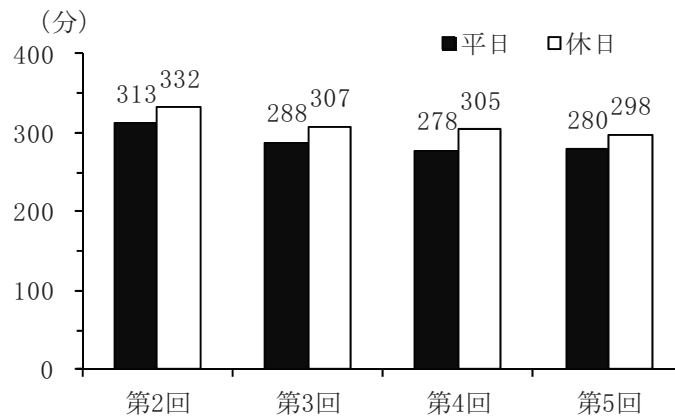
5章. 夫と妻の家事分担と夫の家事遂行

(山内昌和)

1. 妻の家事時間

妻の平均家事時間は、第2回調査を除けば、平日は約280分(4時間40分)、休日はそれより20分長い約300分(5時間)でほとんど変化はみられなかった(図5-1)。第2回調査では、それ以降の調査に比べ、平日と休日のいずれも約30分長い。

図5-1 調査回別にみた妻の平均家事時間



注1) 妻の年齢が60歳未満について集計。

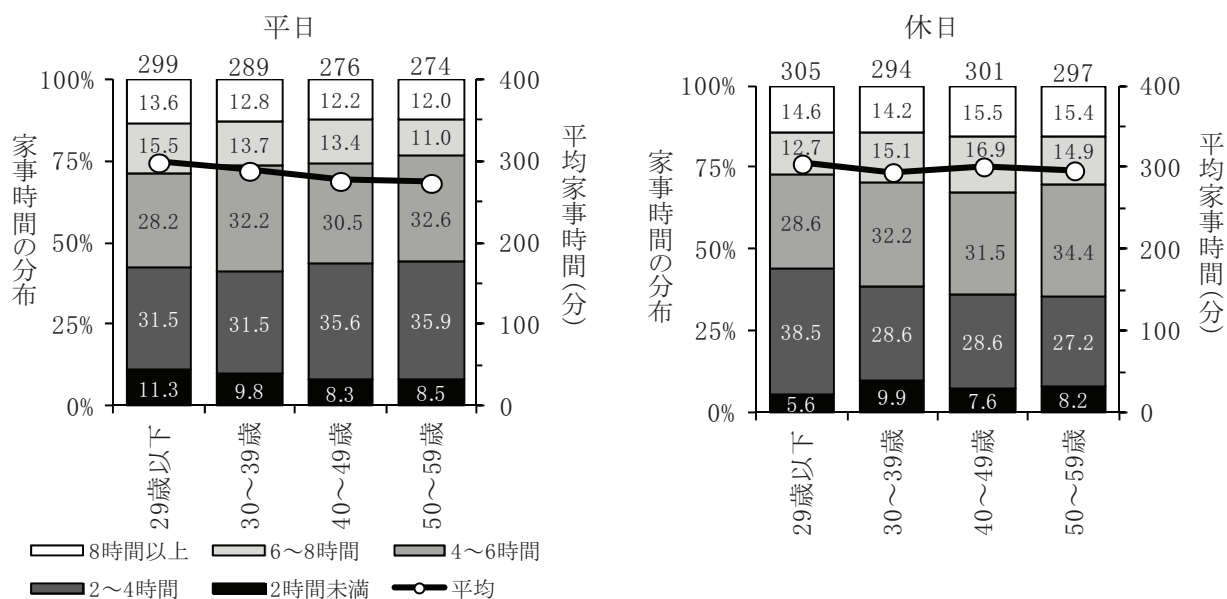
注2) 図中の数値は平日と休日の妻の平均家事時間を表す。

第5回調査について、妻の年齢別に家事時間をみると、妻の年齢が上がるにつれ平日の平均家事時間は低下する(図5-2)。第5回調査では、「29歳以下」が最長で299分、「50～59歳」が最短で274分、両者の差は25分であった。平日の家事時間の分布をみると「2～4時間」または「4～6時間」が多く、両者で全体の約6割を占める。1日の家事時間が6時間を超えるのは「29歳以下」が最も多い29.1%、「50～59歳」が最も少ない23.0%であったのに対し、1日の家事時間が「2時間未満」であるのは「29歳以下」のみ10%を超える。

休日については、妻の年齢と平均家事時間に明瞭な関係はみられず、いずれの年齢もほぼ300分であった。平日と同様に、1日の家事時間が「2～4時間」または「4～6時間」が多数を占めるが、「29歳以下」では「2～4時間」と「4～6時間」が平日よりも増えるのに対し、その他の年齢層では「6～8時間」と「8時間以上」の割合が増える。

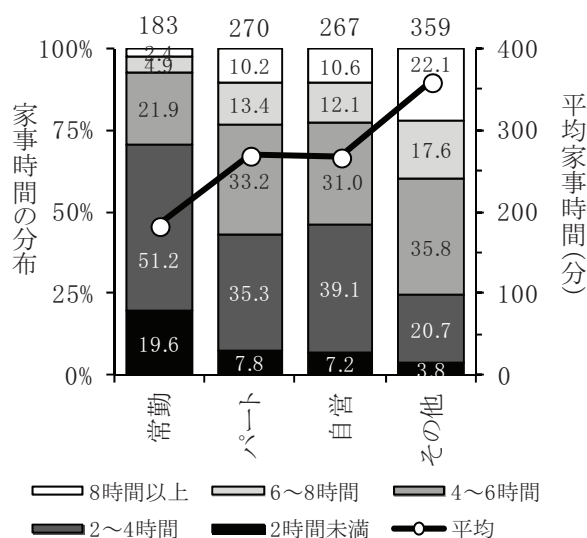
妻の従業上の地位別に平日の家事時間をみると(図5-3)、平均家事時間が最も短いのは「常勤」の183分、「自営」と「パート」がほぼ同じで267分と270分、大部分が専業主婦である「その他」が最長の359分であった。家事時間の分布をみると、「常勤」の場合、「2時間未満」が19.6%、「2～4時間」が51.2%であり、両者をあわせると7割を超える。それに対し、「その他」の場合、「6～8時間」が17.6%、「8時間以上」が22.1%であり、両者を合わせると約4割に達する。

図 5-2 妻の年齢別にみた平日と休日における妻の家事時間の分布と平均（第 5 回調査）



注 1) 妻の年齢が 60 歳未満について集計。四捨五入の関係で割合の合計が 100 にならない場合がある。
 注 2) 棒グラフの中の数値は家事時間の分布(%), 棒グラフの上の数値は平均時間を表す。

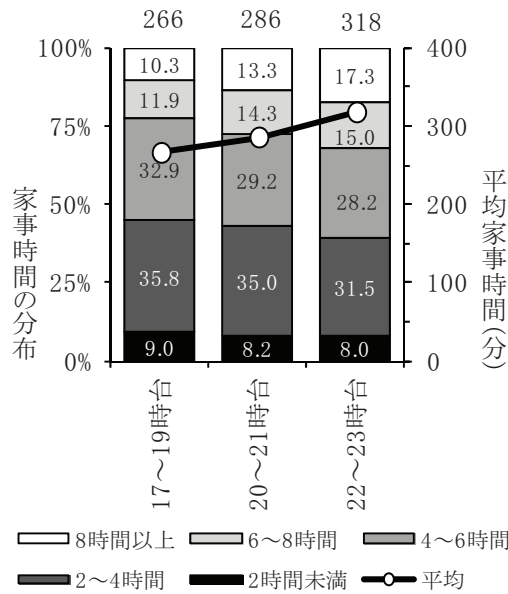
図 5-3 妻の従業上の地位別にみた平日における妻の家事時間の分布と平均（第 5 回調査）



注 1) 妻の年齢が 60 歳未満について集計。四捨五入の関係で割合の合計が 100 にならない場合がある。
 注 2) 自営には家族従業者を含む。その他の大多数は仕事を持たないいわゆる専業主婦である。
 注 3) 棒グラフの中の数値は家事時間の分布(%), 棒グラフの上の数値は平均時間を表す。

夫の帰宅時間別に平日の家事時間をみると（図 5-4）、帰宅時間が遅いほど平均家事時間は長い。家事時間が最も短い「17~19 時台」の 266 分と、最も長い「22~23 時台」の 318 分との差は 52 分である。家事時間の分布をみると、帰宅時間が遅いほど 1 日の家事時間が「8 時間以上」や「6~8 時間」の割合が増す傾向にある。

図 5-4 夫の帰宅時間別にみた平日における妻の家事時間の分布と平均（第 5 回調査）

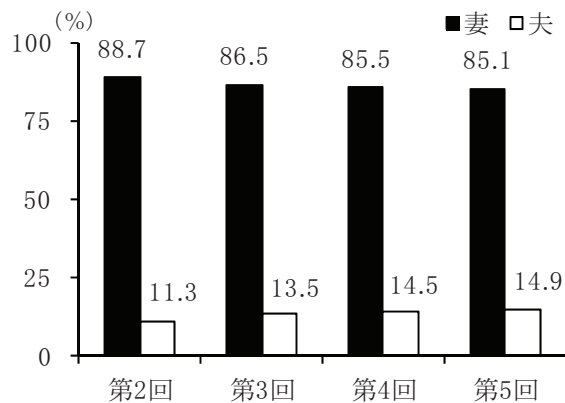


注 1) 夫が自宅外で就業する 60 歳未満の妻について集計。四捨五入の関係で割合の合計が 100 にならない場合がある。
 注 2) 棒グラフの中の数値は家事時間の分布(%), 棒グラフの上の数値は平均時間を表す。

2. 夫と妻の家事分担割合

夫と妻が遂行する家事の総量を 100 としたとき、それぞれが分担する割合について、各回の平均値をみたものが図 5-5 である。妻の分担する割合が圧倒的に高く、いずれの調査回でも 85% を超える。第 2 回調査から第 5 回調査にかけて、妻の分担する割合が低下し、夫の分担する割合が上昇したが、変化は限定的である。

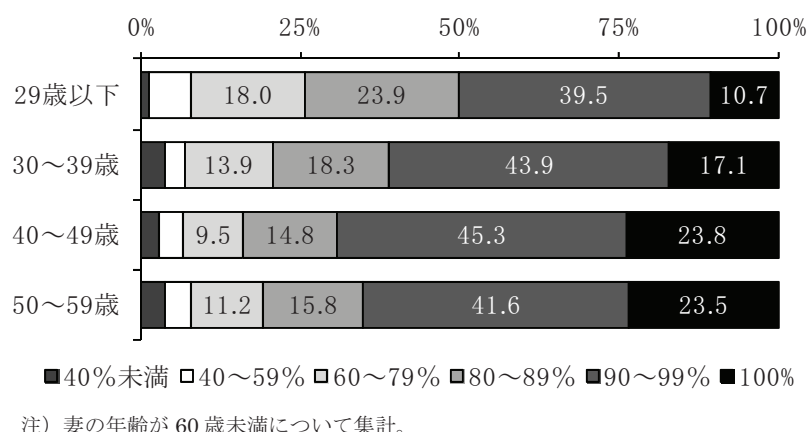
図 5-5 調査回別にみた夫と妻の間での家事分担割合の平均



注 1) 妻の年齢が 60 歳未満について集計。四捨五入の関係で割合の合計が 100 にならない場合がある。
 注 2) 図中の数値は夫と妻の家事の合計を 100 としたときの分担割合を表す。

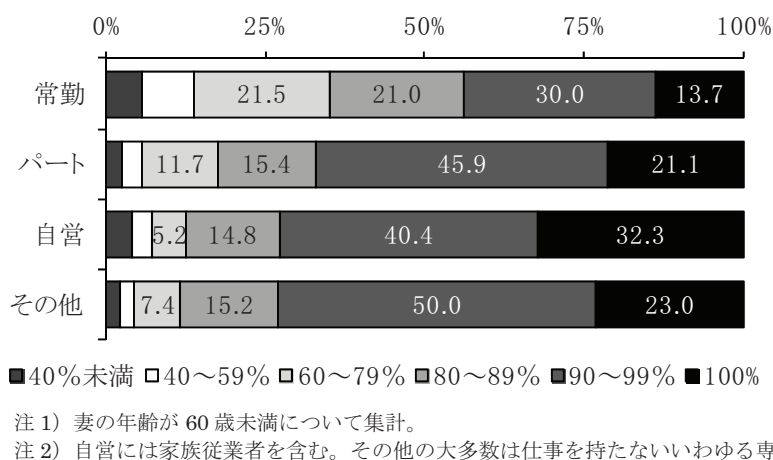
第5回調査について、妻の年齢別に妻の家事分担割合の分布をみると（図5-6）、「100%」と「90～99%」、「80～89%」の合計は「29歳以下」から「40～49歳」にかけて高まり、「50～59歳」でやや低下する。これらの合計が83.9%で最も多い「40～49歳」の場合、「100%」が23.8%、「90～99%」が45.3%、「80～89%」が14.8%である。一方、これらの合計が最も少ない「29歳以下」でも、「100%」が10.7%、「90～99%」が39.5%、「80～89%」が23.9%で、妻の分担割合が80%を超えるのは妻の74.1%にも達する。

図5-6 妻の年齢別にみた妻の家事分担割合の分布（第5回調査）



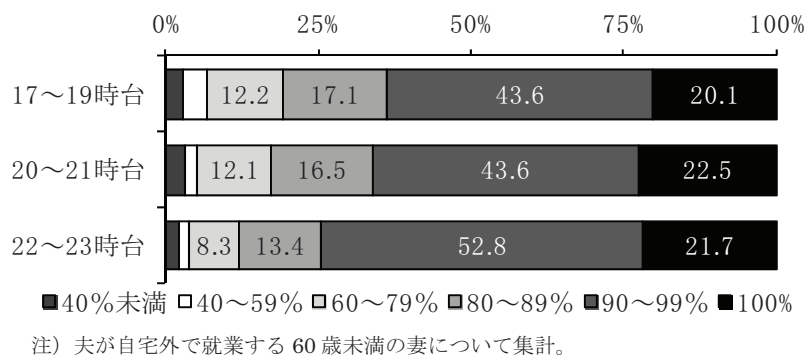
第5回調査について、妻の従業上の地位別に妻の家事分担割合の分布をみると（図5-7）、「常勤」とそれ以外で差がみられる。「常勤」の場合、妻の分担割合は相対的に少なく、「40%未満」と「40～59%」、「60～79%」を合わせると35.2%に達するが、それでも「100%」が13.7%、「90～99%」が30.0%、「80～89%」が21.0%であり、約3分の2の妻が家事の80%以上を担っている。「常勤」以外では、「パート」と「自営」、「その他」との差は小さい。

図5-7 妻の従業上の地位別にみた妻の家事分担割合の分布（第5回調査）



第5回調査について、夫の帰宅時間別に妻の家事分担割合の分布をみると（図5-8）、帰宅時間が遅いほど妻の分担割合は増える傾向にある。ただし、夫の帰宅時間が「17～19時台」の場合でも、妻の8割は分担割合が80%を超えており、分担割合が90%を超える妻は6割を超える。

図5-8 夫の帰宅時間別にみた妻の家事分担割合の分布（第5回調査）



3. 夫の家事遂行の実態と変化

(1) 家事の種類別にみた夫の遂行頻度

夫の家事遂行の頻度について、家事の種類別に、週に1～2回以上遂行した人の割合を示したのが図5-9である²。家事の種類によって、週に1～2回以上遂行した人の割合には差がみられるが、第1回調査以降、ほとんどの家事で週に1～2回以上遂行した人の割合は上昇傾向にある。週に1～2回以上遂行した人の割合が高いのは「ゴミ出し」、「日常の買い物」、「食後の片付け」である。これらの家事は、第5回調査では週に1～2回以上遂行した人が30～40%程度であり、過去の調査に比べて上昇の幅も大きい。その一方、週に1～2回以上遂行した人の割合が低いのは「部屋の掃除」、「炊事」、「洗濯」である。このうち「部屋の掃除」と「炊事」は第5回調査では週に1～2回以上遂行した人が20%程度であり、第1回調査に比べたときの伸びも相対的に小さい³。残る「風呂洗い」は、第5回調査では週に1～2回以上遂行した人が29.1%で、第2回調査からの変化は相対的に小さい。

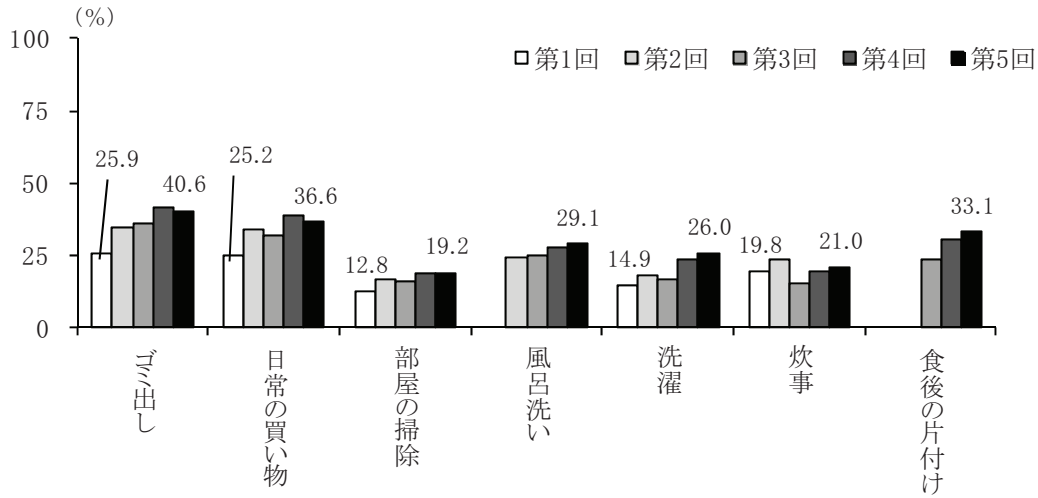
第5回調査について、妻の年齢別に家事の種類別の夫の家事遂行の頻度をみると（図5-10）、妻の年齢が若い「29歳未満」で週に1～2回以上遂行した人の割合は高く、「40～49歳」ないし「50～59歳」で低い。例えば、「食後の片付け」では、週に1～2回以上遂行した人の割合が最も高い「29歳未満」と最も低い「50～59歳」とを比較すると、両者の間におよそ18ポイントの差がみられる。ただし、「部屋の掃除」の場合、妻の年齢による差はほとんどない。

¹ 家事の種類のうち、第1回調査から尋ねているのは「ゴミ出し」、「日常の買い物」、「部屋の掃除」、「洗濯」、「炊事」の5種類で、「風呂洗い」は第2回調査、「食後の片づけ」は第3回調査から尋ねるようになった。なお、第1回調査と第2回調査では「炊事」に食後の片付けも含めていた。

² 家事遂行の頻度は、5種類の家事それぞれについて「毎日・毎回する」、「週3～4回程度する」、「週1～2回程度する」、「月1～2回程度する」、「まったくしない」から1つ選択する形式で尋ねている。ここでは「毎日・毎回する」、「週3～4回程度する」、「週1～2回程度する」をまとめて遂行頻度が週に1～2回以上とした。

³ 炊事について、第3回調査で値が低下したのは、第2回調査までは食事の後片付けも炊事に含めていたことの影響であろう。

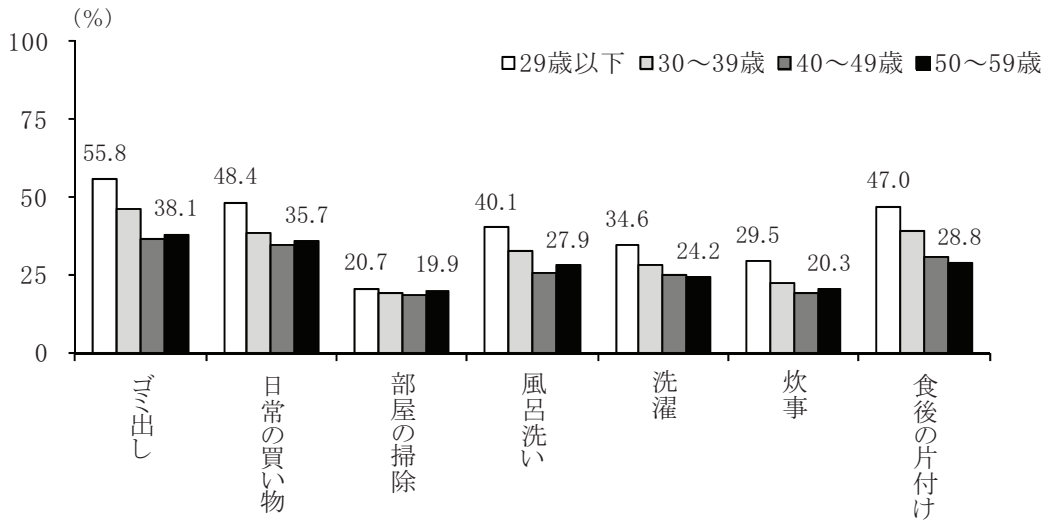
図 5-9 調査回別、家事の種類別にみた週 1～2 回以上家事を遂行した夫の割合



注 1) 妻の年齢が 60 歳未満で、すべての家事の種類について回答しているケースについて集計。

注 2) 図中の数値は第 1 回調査と第 5 回調査で週 1～2 回以上家事を遂行した夫の割合を表す。

図 5-10 妻の年齢別、家事の種類別にみた週 1～2 回以上家事を遂行した夫の割合（第 5 回調査）

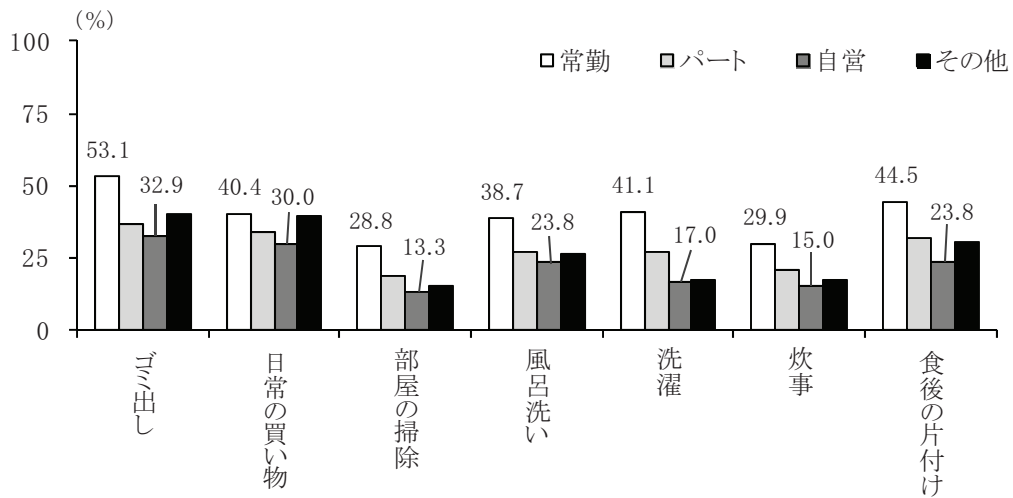


注 1) 妻の年齢が 60 歳未満で、すべての家事の種類について回答しているケースについて集計。

注 2) 図中の数値は 29 歳以下と 50～59 歳で週 1～2 回以上家事を遂行した夫の割合を表す。

第 5 回調査について、妻の従業上の地位別に家事の種類別の夫の家事遂行の頻度をみると（図 5-11）、「常勤」で週に 1～2 回以上遂行した人の割合は高く、「自営」で低い。「パート」と「その他」を比較すると、「部屋の掃除」、「洗濯」、「炊事」といった夫の遂行頻度の低い家事の種類については、「その他」よりも「パート」の方が夫の家事遂行の頻度は高いが、それ以外の家事では同程度ないし「その他」の方が夫の家事遂行の頻度は高い。

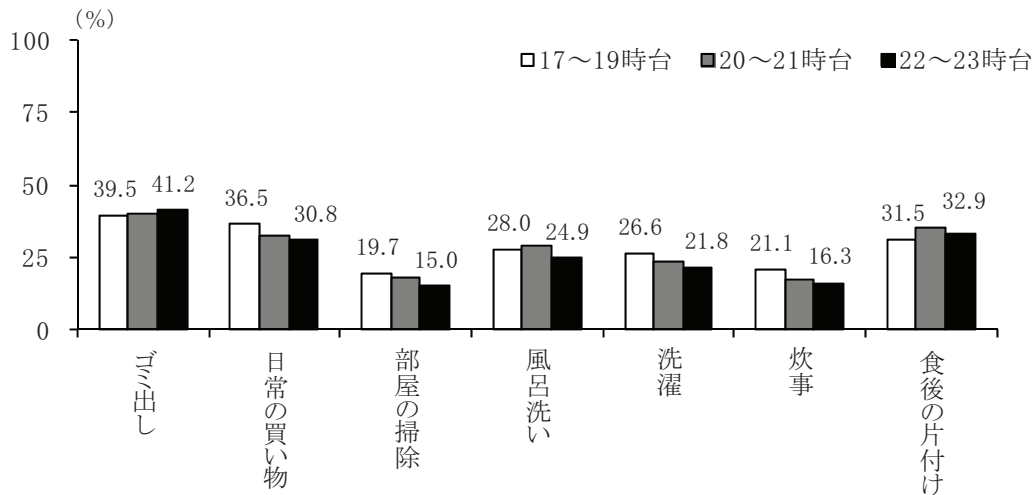
図 5-11 妻の従業上の地位別、家事の種類別にみた週 1～2 回以上家事を遂行した夫の割合（第 5 回調査）



注 1) 妻の年齢が 60 歳未満で、すべての家事の種類について回答しているケースについて集計。
 注 2) 自営には家族従業者を含む。その他の大多数は仕事を持たないいわゆる専業主婦である。
 注 3) 図中の数値は常勤と自営で週 1～2 回以上家事を遂行した夫の割合を表す。

第 5 回調査について、夫の帰宅時間別に夫の家事遂行の頻度をみると（図 5-12）、「日常の買い物」や、夫が遂行する頻度の低い「部屋の掃除」や「洗濯」、「炊事」では夫の帰宅時間の早い方が夫の家事遂行の頻度は高い。また、「日常の買い物」についても夫の帰宅時間が早い方が夫の家事遂行の頻度は高い。

図 5-12 夫の帰宅時間別、家事の種類別にみた週 1～2 回以上家事を遂行した夫の割合（第 5 回調査）



注 1) 夫が自宅外で就業する 60 歳未満の妻で、すべての家事の種類について回答しているケースについて集計。
 注 2) 図中の数値は 17～19 時台と 22～23 時台で週 1～2 回以上家事を遂行した夫の割合を表す。

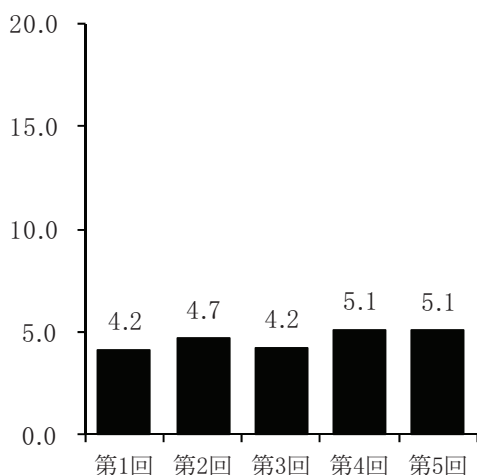
(2)家事得点からみた夫の家事遂行の頻度

先述した家事の種類のうち、第1回調査から第5回調査まで共通する5つの家事（「ゴミ出し」、「日常の買い物」、「部屋の掃除」、「洗濯」、「炊事」）について、家事の種類ごとに夫の遂行頻度を得点化する。具体的には、それぞれの家事の種類について夫が「毎日・毎回」行う場合は4点、「週に3～4回」行う場合は3点、「週に1～2回」行う場合は2点、「月に1～2回」行う場合は1点、それ以外は0点とする。その上で、5種類の家事についての得点を合算し、これを家事得点とする。この家事得点は0～20点の値をとり、値が大きいほど夫の家事遂行の頻度が高いことを表す。

家事得点の平均値は、第2回調査から第3回調査にかけて若干低下したが⁴、上昇傾向にあり、第5回調査では5.1点であった（図5-13）。ただし、第5回調査の5.1点という値は、5種類の家事を全て同じように遂行したとすると、いずれの家事も「月に1～2回」遂行した程度である。つまり、家事得点の僅かな上昇はみられるものの、平均的な夫の家事遂行の頻度は依然として低い水準である。

第5回調査の家事得点を、妻の年齢別、妻の従業上の地位別、夫の帰宅時間別にみたのが表5-1である。妻の年齢別では、家事得点が高いのは「29歳未満」の6.5点、「30～39歳」の5.5点で、「40～49歳」と「50～59歳」はいずれも5.0点を下回る。従業上の地位別では、「常勤」の場合に最も家事得点が高く、最も低い「自営」との間には2.6点の差がある。「パート」と「その他」を比較すると、両者の差は小さく、いずれも5.0点を下回る。夫の帰宅時間別にみると、「17～19時台」でやや高いものの、最も低い「22～23時台」との差は0.6点に過ぎない。

図5-13 調査回別にみた夫の家事得点の平均値



注) 妻の年齢が60歳未満で、すべての家事の種類について回答しているケースについて集計。

表5-1 属性別にみた夫の家事得点（第5回調査）

| 属性 | 家事得点 | ケース数 | |
|----------|---------|------|-------|
| 妻の年齢 | 29歳以下 | 6.5 | 217 |
| | 30～39歳 | 5.5 | 918 |
| | 40～49歳 | 4.7 | 1,305 |
| | 50～59歳 | 4.9 | 1,268 |
| 妻の従業上の地位 | 常勤 | 6.7 | 732 |
| | パート | 4.8 | 1,400 |
| | 自営 | 4.1 | 353 |
| | その他 | 4.6 | 1,164 |
| 夫の帰宅時間 | 17～19時台 | 5.1 | 1,338 |
| | 20～21時台 | 4.6 | 830 |
| | 22～23時台 | 4.5 | 386 |

注1) 妻の年齢が60歳未満で、すべての家事の種類について回答しているケースについて集計。夫の帰宅時間に関しては、夫が自宅外で仕事をしている場合に限り集計した。

注2) 自営には家族従業者を含む。その他の大多数は仕事を持たないいわゆる専業主婦である。

⁴ 家事得点に含まれる「炊事」の定義が第3回調査で変更になり、第2回調査まで食後の片付けも炊事に含めていたものが第3回調査以降は「炊事」と「食後の片付け」を区別するようになったことの影響であると考えられる。

4. 夫の家事に対する妻の期待と評価⁵

(1)妻の期待⁶

夫の家事に対する妻の期待について、「期待する」は第4回調査の35.2%から第5回調査の31.4%へ僅かに低下し、その逆に「期待しない」が64.8%から68.6%へ上昇した⁷。いずれの調査でも「期待しない」が「期待する」を上回る。

第5回調査における夫の家事に対する妻の期待を、妻の年齢、妻の従業上の地位、夫の帰宅時間別に整理したのが表5-2である。妻の年齢別にみると、若いほど「期待する」の割合が高い。「期待する」の割合が最も高い「29歳以下」の41.7%に対し、「40～49歳」では13.1ポイント低い28.6%である。妻の従業上の地位別にみると、「常勤」の場合に「期待する」の割合が高く、46.5%であったのに対し、「自営」の場合には17.8%と低い。夫の帰宅時間別にみると、夫の帰宅時間が早い方が「期待する」の割合は高い傾向にあるが、最も高い「17～19時台」と最も低い「22～23時台」との差は5ポイント程度にとどまる。なお、「妻の年齢」、「妻の従業上の地位」、「夫の帰宅時間」のいずれの属性においても「期待しない」が「期待する」を上回る。

表5-2 夫の家事に対して「期待する」、「期待しない」と回答した妻の割合（第5回調査）

| 属性 | | 期待する (%) | 期待しない (%) | ケース数 |
|----------|---------|----------|-----------|-------|
| 妻の年齢 | 29歳以下 | 41.7 | 58.3 | 218 |
| | 30～39歳 | 36.8 | 63.2 | 929 |
| | 40～49歳 | 28.6 | 71.4 | 1,341 |
| | 50～59歳 | 28.8 | 71.2 | 1,319 |
| 妻の従業上の地位 | 常勤 | 46.5 | 53.5 | 747 |
| | パート | 29.9 | 70.1 | 1,442 |
| | 自営 | 17.8 | 82.2 | 366 |
| | その他 | 27.9 | 72.1 | 1,189 |
| 夫の帰宅時間 | 17～19時台 | 33.3 | 66.7 | 1,372 |
| | 20～21時台 | 31.5 | 68.5 | 847 |
| | 22～23時台 | 28.0 | 72.0 | 386 |

注1) 妻の年齢が60歳未満について集計。夫の帰宅時間に関しては、夫が自宅外で仕事をしている場合に限って集計。

注2) 自営には家族従業者を含む。その他の大多数は仕事を持たないいわゆる専業主婦である。

注3) 四捨五入の関係で割合の合計が100にならない場合がある。

⁵ 妻からみた夫の家事に対する期待と評価を尋ねるようになったのは第4回調査からである。第2回調査と第3回調査は、家事と育児を含めて夫への期待を尋ねていた。

⁶ 夫に対する妻の期待は、「非常に期待している」、「まあまあ期待している」、「あまり期待していない」、「ほとんど期待していない」、「もともと期待していない」から1つを選択する形式で尋ねている。ここでは、「非常に期待している」と「まあまあ期待している」を「期待する」、「あまり期待していない」と「ほとんど期待していない」と「もともと期待していない」を「期待しない」にまとめた。

⁷ 妻の年齢が60歳未満について集計した。集計対象としたケース数は第4回調査が4,409、第5回調査が3,807。

(2)妻の評価⁸

夫の家事に対する妻の評価について、「満足」と回答した妻の割合は第4回調査で51.5%、第5回調査で51.8%、「不満」はそれぞれ48.5%、48.2%であり、ほとんど変化していない⁹。妻の期待では「期待しない」が「期待する」を上回ったが、妻の評価では「満足」が「不満」を僅かに上回る。

第5回調査における夫の家事に対する妻の評価を、妻の年齢、妻の従業上の地位、夫の帰宅時間別に整理したのが表5-3である。妻の年齢別にみると、若いほど「満足」と評価する傾向にあり、「29歳以下」で69.2%、「30～39歳」で57.9%となるのに対し、40歳以上は50%を下回る。妻の従業上の地位別にみると、「常勤」と「その他」で「満足」と評価する割合が高く、それぞれ57.7%、57.2%となるのに対し、「パート」や「自営」では50%を下回る。夫の帰宅時間別みると、「22～23時台」の場合に「満足」と評価する割合がやや低く、50%を下回るものの、はっきりした傾向は見出しにくい。

このような妻の評価は、夫の家事遂行とも関連がみられる。妻の評価別に夫の家事得点の平均値をみると、「非常に満足」では9.6、「まあまあ満足」で5.9、「やや不満」で3.7、「不満」で1.9であった¹⁰。

表5-3 夫の家事に対して「満足」、「不満」と回答した妻の割合（第5回調査）

| 属性 | 満足 (%) | 不満 (%) | ケース数 |
|----------|---------|--------|-------|
| 妻の年齢 | 29歳以下 | 69.2 | 214 |
| | 30～39歳 | 57.9 | 894 |
| | 40～49歳 | 47.4 | 1,278 |
| | 50～59歳 | 48.8 | 1,241 |
| 妻の従業上の地位 | 常勤 | 57.7 | 711 |
| | パート | 46.2 | 1,381 |
| | 自営 | 43.9 | 337 |
| | その他 | 57.2 | 1,142 |
| 夫の帰宅時間 | 17～19時台 | 51.6 | 1,312 |
| | 20～21時台 | 52.4 | 813 |
| | 22～23時台 | 48.4 | 374 |

注1) 妻の年齢が60歳未満について集計。夫の帰宅時間に関しては、夫が自宅外で仕事をしている場合に限って集計。

注2) 自営には家族従業者を含む。その他の大多数は仕事を持たないいわゆる専業主婦である。

注3) 四捨五入の関係で割合の合計が100にならない場合がある。

⁸ 夫に対する妻の評価は、「非常に満足」、「まあまあ満足」、「やや不満」、「非常に不満」から1つを選択する形式で尋ねている。ここでは、「非常に満足」と「まあまあ満足」を「満足」、「やや不満」と「非常に不満」を「不満」にまとめた。

⁹ 妻の年齢が60歳未満について集計した。集計対象としたケース数は第4回調査が4,273、第5回調査が3,627。

¹⁰ 妻の年齢が60歳未満で、すべての家事の種類について回答したケースについて集計。集計対象としたケース数は、非常に満足が447、まあまあ満足が1,361、やや不満が1,095、不満が611。

<参考資料>

図5-1 調査回別にみた妻の平均家事時間

| 平日/休日 | 第2回 | | 第3回 | | 第4回 | | 第5回 | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | ケース数 | 時間(分) | ケース数 | 時間(分) | ケース数 | 時間(分) | ケース数 | 時間(分) |
| 平日 | 5,055 | 313 | 5,175 | 288 | 4,254 | 278 | 3,703 | 280 |
| 休日 | 4,935 | 332 | 5,100 | 307 | 4,100 | 305 | 3,703 | 298 |

注) 妻の年齢が60歳未満について集計。

図5-2 妻の年齢別にみた平日と休日における妻の家事時間の分布と平均(第5回調査)

| 平日/休日 | 妻の年齢 | ケース数 | 家事時間の分布(%) | | | | | 平均家事時間(分) |
|-------|--------|-------|------------|-------|-------|-------|-------|-----------|
| | | | 2時間未満 | 2~4時間 | 4~6時間 | 6~8時間 | 8時間以上 | |
| 平日 | 29歳以下 | 213 | 11.3 | 31.5 | 28.2 | 15.5 | 13.6 | 299 |
| | 30~39歳 | 911 | 9.8 | 31.5 | 32.2 | 13.7 | 12.8 | 289 |
| | 40~49歳 | 1,316 | 8.3 | 35.6 | 30.5 | 13.4 | 12.2 | 276 |
| | 50~59歳 | 1,263 | 8.5 | 35.9 | 32.6 | 11.0 | 12.0 | 274 |
| 休日 | 29歳以下 | 213 | 5.6 | 38.5 | 28.6 | 12.7 | 14.6 | 305 |
| | 30~39歳 | 911 | 9.9 | 28.6 | 32.2 | 15.1 | 14.2 | 294 |
| | 40~49歳 | 1,316 | 7.6 | 28.6 | 31.5 | 16.9 | 15.5 | 301 |
| | 50~59歳 | 1,263 | 8.2 | 27.2 | 34.4 | 14.9 | 15.4 | 297 |

注) 妻の年齢が60歳未満について集計。四捨五入の関係で割合の合計が100にならない場合がある。

図5-3 妻の従業上の地位別にみた平日における妻の家事時間の分布と平均(第5回調査)

| 妻の従業上の地位 | ケース数 | 家事時間の分布(%) | | | | | 平均家事時間(分) |
|----------|-------|------------|-------|-------|-------|-------|-----------|
| | | 2時間未満 | 2~4時間 | 4~6時間 | 6~8時間 | 8時間以上 | |
| 常勤 | 740 | 19.6 | 51.2 | 21.9 | 4.9 | 2.4 | 183 |
| パート | 1,408 | 7.8 | 35.3 | 33.2 | 13.4 | 10.2 | 270 |
| 自営 | 348 | 7.2 | 39.1 | 31.0 | 12.1 | 10.6 | 267 |
| その他 | 1,154 | 3.8 | 20.7 | 35.8 | 17.6 | 22.1 | 359 |

注1) 妻の年齢が60歳未満について集計。四捨五入の関係で割合の合計が100にならない場合がある。

注2) 自営には家族従業者を含む。その他の大多数は仕事を持たないいわゆる専業主婦である。

図5-4 夫の帰宅時間別にみた平日における妻の家事時間の分布と平均(第5回調査)

| 夫の帰宅時間 | ケース数 | 家事時間の分布(%) | | | | | 平均家事時間(分) |
|---------|-------|------------|-------|-------|-------|-------|-----------|
| | | 2時間未満 | 2~4時間 | 4~6時間 | 6~8時間 | 8時間以上 | |
| 17~19時台 | 1,349 | 9.0 | 35.8 | 32.9 | 11.9 | 10.3 | 266 |
| 20~21時台 | 832 | 8.2 | 35.0 | 29.2 | 14.3 | 13.3 | 286 |
| 22~23時台 | 387 | 8.0 | 31.5 | 28.2 | 15.0 | 17.3 | 318 |

注) 夫が自宅外で就業する60歳未満の妻について集計。四捨五入の関係で割合の合計が100にならない場合がある。

図5-5 調査回別にみた夫と妻の間での家事分担割合の平均

| 調査回 | ケース数 | 家事分担割合(%) | |
|-----|-------|-----------|------|
| | | 妻 | 夫 |
| 第2回 | 5,004 | 88.7 | 11.3 |
| 第3回 | 4,803 | 86.5 | 13.5 |
| 第4回 | 4,268 | 85.5 | 14.5 |
| 第5回 | 3,612 | 85.1 | 14.9 |

注) 妻の年齢が60歳未満について集計。四捨五入の関係で割合の合計が100にならない場合がある。

図5-6 妻の年齢別にみた妻の家事分担割合の分布(第5回調査)

| 妻の年齢 | ケース数 | 妻の家事分担割合(%) | | | | | |
|--------|-------|-------------|--------|--------|--------|--------|------|
| | | 40%未満 | 40~59% | 60~79% | 80~89% | 90~99% | 100% |
| 29歳以下 | 205 | 1.5 | 6.3 | 18.0 | 23.9 | 39.5 | 10.7 |
| 30~39歳 | 879 | 3.9 | 3.0 | 13.9 | 18.3 | 43.9 | 17.1 |
| 40~49歳 | 1,271 | 2.8 | 3.8 | 9.5 | 14.8 | 45.3 | 23.8 |
| 50~59歳 | 1,257 | 3.8 | 4.1 | 11.2 | 15.8 | 41.6 | 23.5 |

注) 妻の年齢が60歳未満について集計。四捨五入の関係で割合の合計が100にならない場合がある。

図5-7 妻の従業上の地位別にみた妻の家事分担割合の分布(第5回調査)

| 妻の従業上の地位 | ケース数 | 妻の家事分担割合(%) | | | | | |
|----------|-------|-------------|--------|--------|--------|--------|------|
| | | 40%未満 | 40～59% | 60～79% | 80～89% | 90～99% | 100% |
| 常勤 | 713 | 5.8 | 8.0 | 21.5 | 21.0 | 30.0 | 13.7 |
| パート | 1,357 | 2.7 | 3.2 | 11.7 | 15.4 | 45.9 | 21.1 |
| 自営 | 344 | 4.1 | 3.2 | 5.2 | 14.8 | 40.4 | 32.3 |
| その他 | 1,141 | 2.2 | 2.2 | 7.4 | 15.2 | 50.0 | 23.0 |

注1) 妻の年齢が60歳未満について集計。四捨五入の関係で割合の合計が100にならない場合がある。

注2) 自営には家族従業者を含む。その他の大多数は仕事を持たないいわゆる専業主婦である。

図5-8 夫の帰宅時間別にみた妻の家事分担割合の分布(第5回調査)

| 夫の帰宅時間 | ケース数 | 妻の家事分担割合(%) | | | | | |
|---------|-------|-------------|--------|--------|--------|--------|------|
| | | 40%未満 | 40～59% | 60～79% | 80～89% | 90～99% | 100% |
| 17～19時台 | 1,309 | 2.8 | 4.2 | 12.2 | 17.1 | 43.6 | 20.1 |
| 20～21時台 | 812 | 3.1 | 2.2 | 12.1 | 16.5 | 43.6 | 22.5 |
| 22～23時台 | 373 | 2.4 | 1.3 | 8.3 | 13.4 | 52.8 | 21.7 |

注) 夫が自宅外で就業する60歳未満の妻について集計。四捨五入の関係で割合の合計が100にならない場合がある。

図5-9 調査回別、家事の種類別にみた週1～2回以上家事を遂行した夫の割合

| 調査回 | ケース数 | 家事の種類(%) | | | | | | |
|-----|-------|----------|--------|-------|------|------|------|--------|
| | | ゴミ出し | 日常の買い物 | 部屋の掃除 | 風呂洗い | 洗濯 | 炊事 | 食後の片付け |
| 第1回 | 4,508 | 25.9 | 25.2 | 12.8 | | 14.9 | 19.8 | |
| 第2回 | 4,838 | 34.8 | 34.0 | 16.6 | 24.7 | 18.0 | 23.7 | |
| 第3回 | 4,808 | 36.1 | 32.1 | 15.9 | 24.9 | 17.2 | 15.6 | 23.7 |
| 第4回 | 4,386 | 41.3 | 38.9 | 18.7 | 28.0 | 23.8 | 19.4 | 30.9 |
| 第5回 | 3,708 | 40.6 | 36.6 | 19.2 | 29.1 | 26.0 | 21.0 | 33.1 |

注) 妻の年齢が60歳未満で、すべての家事の種類について回答しているケースについて集計。

図5-10 妻の年齢別、家事の種類別にみた週1～2回以上家事を遂行した夫の割合(第5回調査)

| 妻の年齢 | ケース数 | 家事の種類(%) | | | | | | |
|--------|-------|----------|--------|-------|------|------|------|--------|
| | | ゴミ出し | 日常の買い物 | 部屋の掃除 | 風呂洗い | 洗濯 | 炊事 | 食後の片付け |
| 29歳以下 | 217 | 55.8 | 48.4 | 20.7 | 40.1 | 34.6 | 29.5 | 47.0 |
| 30～39歳 | 918 | 46.2 | 38.3 | 18.8 | 32.7 | 27.9 | 22.7 | 38.9 |
| 40～49歳 | 1,305 | 36.6 | 34.3 | 18.5 | 25.8 | 24.9 | 19.1 | 31.0 |
| 50～59歳 | 1,268 | 38.1 | 35.7 | 19.9 | 27.9 | 24.2 | 20.3 | 28.8 |

注) 妻の年齢が60歳未満で、すべての家事の種類について回答しているケースについて集計。

図5-11 妻の従業上の地位別、家事の種類別にみた週1～2回以上家事を遂行した夫の割合(第5回調査)

| 妻の従業上の地位 | ケース数 | 家事の種類(%) | | | | | | |
|----------|-------|----------|--------|-------|------|------|------|--------|
| | | ゴミ出し | 日常の買い物 | 部屋の掃除 | 風呂洗い | 洗濯 | 炊事 | 食後の片付け |
| 常勤 | 732 | 53.1 | 40.4 | 28.8 | 38.7 | 41.1 | 29.9 | 44.5 |
| パート | 1,400 | 36.4 | 33.6 | 18.9 | 27.2 | 27.4 | 20.8 | 31.6 |
| 自営 | 353 | 32.9 | 30.0 | 13.3 | 23.8 | 17.0 | 15.0 | 23.8 |
| その他 | 1,164 | 39.9 | 39.8 | 15.2 | 26.6 | 17.4 | 17.5 | 30.8 |

注1) 妻の年齢が60歳未満で、すべての家事の種類について回答しているケースについて集計。

注2) 自営には家族従業者を含む。その他の大多数は仕事を持たないいわゆる専業主婦である。

図5-12 夫の帰宅時間別、家事の種類別にみた週1～2回以上家事を遂行した夫の割合(第5回調査)

| 夫の 帰宅時間 | ケース数 | 家事の種類(%) | | | | | | |
|------------|-------|----------|------------|-----------|------|------|------|------------|
| | | ゴミ出し | 日常の 買い物 | 部屋の 掃除 | 風呂洗い | 洗濯 | 炊事 | 食後の 片付け |
| 17～19時台 | 1,338 | 39.5 | 36.5 | 19.7 | 28.0 | 26.6 | 21.1 | 31.5 |
| 20～21時台 | 830 | 40.2 | 32.7 | 18.1 | 29.2 | 23.5 | 17.7 | 35.4 |
| 22～23時台 | 386 | 41.2 | 30.8 | 15.0 | 24.9 | 21.8 | 16.3 | 32.9 |

注) 夫が自宅外で就業する60歳未満の妻で、すべての家事の種類について回答しているケースについて集計。

図5-13 調査回別にみた夫の家事得点の平均値

| 調査回 | ケース数 | 家事得点 |
|-----|-------|------|
| 第1回 | 4,508 | 4.2 |
| 第2回 | 4,838 | 4.7 |
| 第3回 | 4,808 | 4.2 |
| 第4回 | 4,386 | 5.1 |
| 第5回 | 3,708 | 5.1 |

注) 妻の年齢が60歳未満で、すべての家事の種類について回答しているケースについて集計。

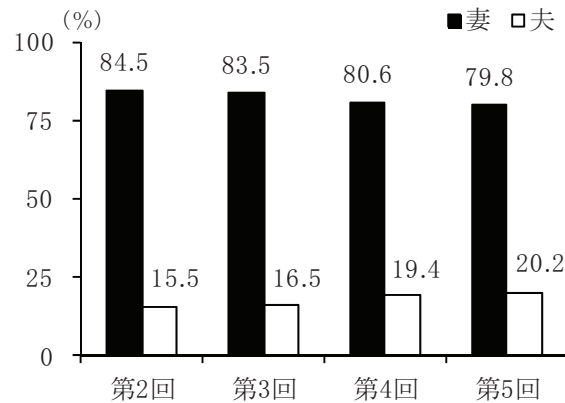
6章. 夫と妻の育児分担と夫の育児遂行

(山内昌和)

1. 夫と妻の育児分担割合

夫と妻が遂行する育児の総量を 100 としたとき、それぞれの分担割合について、各回の平均値をみたものが図 6-1 である¹。妻の分担する割合は夫を圧倒的に上回るが、その値は低下傾向にあり、第 5 回調査で 79.8% となった。先にみた家事における夫と妻の分担割合に比べると、僅かではあるが、妻の分担割合は低く、夫が高い。

図 6-1 調査回別にみた夫と妻の間での育児分担割合の平均

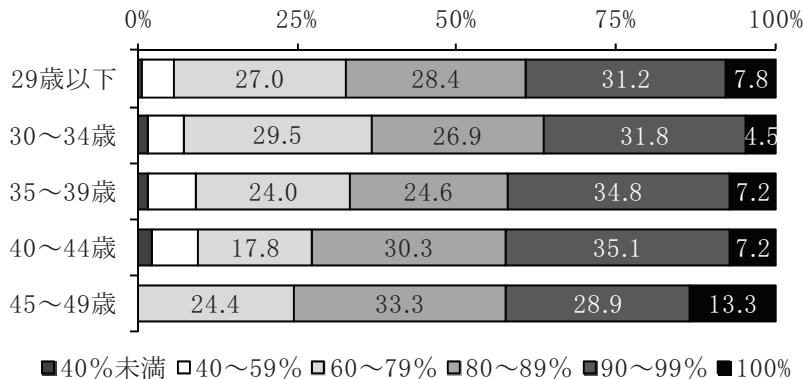


注 1) 妻の年齢が 50 歳未満で子どもがおり、第 1 子が 12 歳未満について集計。四捨五入の関係で割合の合計が 100 にならない場合がある。

注 2) 図中の数値は夫と妻の育児の合計を 100 としたときの分担割合を表す。

第 5 回調査について、妻の年齢別に妻の分担割合の分布をみると (図 6-2)、「30~34 歳」で妻の分担割合「80~89%」と「90~99%」、「100%」の合計が 63.3%と最も低く、年齢が上がるとともにこの値は増える。「45~49 歳」の場合、「100%」が 13.3%で 1 割を超えており、夫がまったく分担しない例が少なからず含まれる。

図 6-2 妻の年齢別にみた妻の育児分担割合の分布 (第 5 回調査)

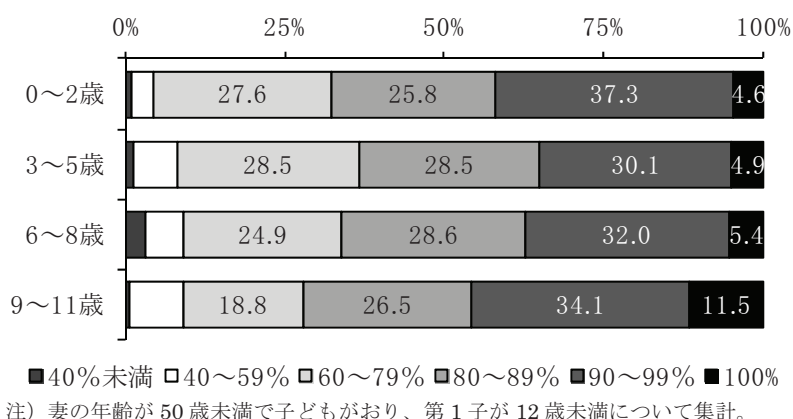


注) 妻の年齢が 50 歳未満で子どもがおり、第 1 子が 12 歳未満について集計。四捨五入の関係で割合の合計が 100 にならない場合がある。

¹ 夫と妻の間での育児の分担割合については、第 2 回調査と第 3 回調査では第 1 子の育児について、第 4 回調査と第 5 回調査では出生順位に関わらず調査実施時点の育児について尋ねている。

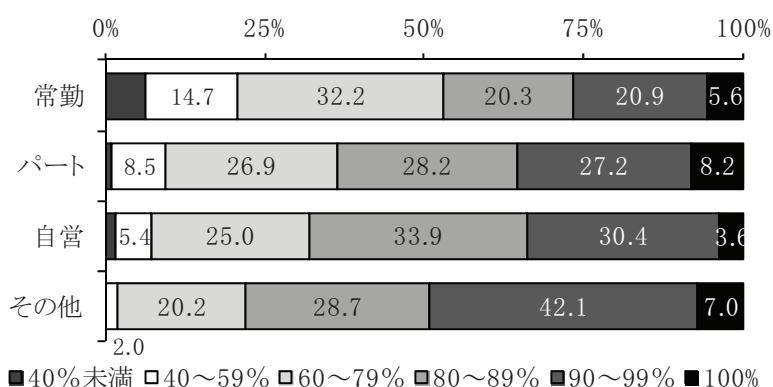
第5回調査について、第1子の年齢別に妻の育児分担割合の分布をみると（図6-3）、「3～5歳」で妻の分担割合「80～89%」と「90～99%」、「100%」の合計が63.4%と最も低く、年齢が上がるとともにこの値は増える。「9～11歳」の場合、「100%」が11.5%と1割を超えており、夫がまったく分担しない例が少なからず含まれる。

図6-3 第1子の年齢別にみた妻の育児分担割合の分布（第5回調査）



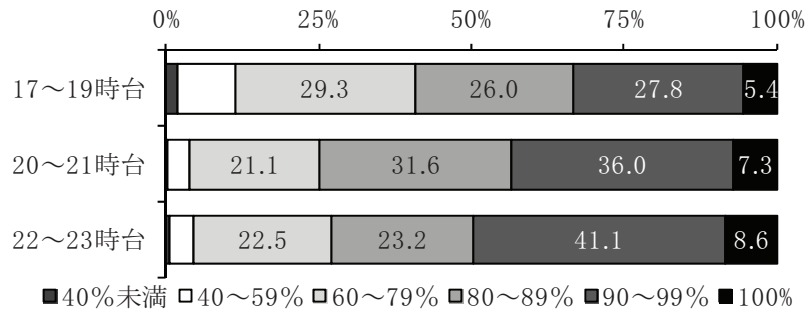
第5回調査について、妻の従業上の地位別に妻の育児分担割合の分布をみると（図6-4）、「常勤」の場合、妻の分担割合「80～89%」と「90～99%」、「100%」の合計が46.9%で50%を下回っており、夫が相応に育児を分担する例も少なからず含まれる。他方、妻の分担割合「80～89%」と「90～99%」、「100%」の合計は「その他」の77.9%が最大である。

図6-4 妻の従業上の地位別にみた妻の育児分担割合の分布（第5回調査）



第5回調査について、夫の帰宅時間別に妻の育児分担割合の分布をみると（図6-5）、夫の帰宅時間が早いほど妻の分担割合は低い。例えば、夫の帰宅時間が「17～19時台」の場合、妻の分担割合「80～89%」と「90～99%」、「100%」の合計が59.3%となるのに対し、「22～23時台」の場合は72.8%となる。

図 6-5 夫の帰宅時間別にみた妻の育児分担割合の分布（第 5 回調査）



注) 夫が自宅外で仕事をしている 50 歳未満の妻のうち、子どもがおり、第 1 子が 12 歳未満について集計。

先にみた家事に比べ、育児の場合、妻の年齢や従業上の地位、夫の帰宅時間のいずれの属性別にみても、妻の分担割合が「100%」となるケースは少なく、「60～79%」となるケースが多い。育児においても夫婦間でみれば妻が大部分を担っている状況にあるが、家事に比べれば、夫の分担割合が相対的に高いケースも一定数存在する。

2. 夫の育児遂行の実態と変化

(1) 育児の種類別²にみた夫の遂行頻度³

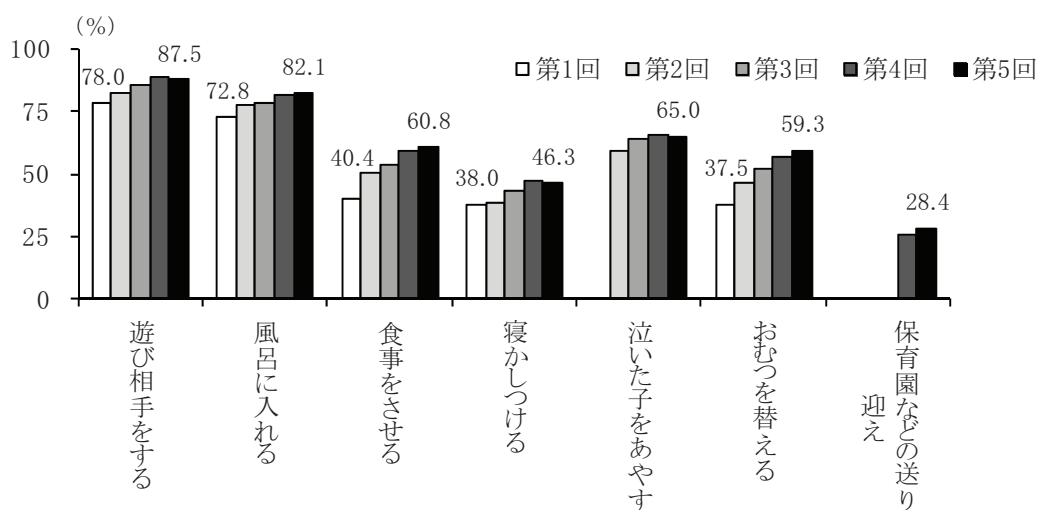
子どもが 3 歳までの育児に対する夫の遂行頻度を、育児の種類別に示したのが図 6-6 である。育児の種類によって、週 1～2 回以上遂行した人の割合には差がみられるが、第 1 回調査以降、ほとんどの育児で週 1～2 回以上遂行した人の割合は上昇した。週に 1～2 回以上遂行した人の割合が高いのは「遊び相手をする」と「風呂に入れる」で、第 5 回調査ではいずれも 80% を超える。これに続くのが「泣いた子をあやす」や「おむつを替える」、「食事をさせる」で、第 5 回調査ではいずれも週 1～2 回以上遂行した人の割合が 60% 程度となる。このうち「おむつを替える」と「食事をさせる」では、第 1 回調査に比べて週 1～2 回以上遂行した人の割合が 20 ポイント以上も上昇した。週に 1～2 回以上遂行した人の割合が低いのは「寝かしつける」や「保育園などの送り迎え」であり、それぞれ第 5 回調査では 46.3%、28.4% であった。前述の家事に比べて、種類別にみても育児の方が夫の遂行する割合は高い。

第 5 回調査について、妻の年齢別に育児の種類別の夫の育児遂行の頻度をみると(図 6-7)、おおむね妻の年齢が若いほど夫が週 1～2 回以上遂行する割合は高い。とくに「泣いた子をあやす」や「おむつを替える」、「食事をさせる」、「保育園などの送り迎え」では、妻の年齢が「29 歳未満」ないし「30～34 歳」と「45～49 歳」との差は大きい。

² 育児の種類のうち、第 1 回調査から尋ねているのは「遊び相手をする」、「風呂に入れる」、「食事をさせる」、「寝かしつける」、「おむつを替える」の 5 種類で、「泣いた子をあやす」は第 2 回調査から、「保育園などの送り迎え」は第 3 回調査から尋ねるようになった。

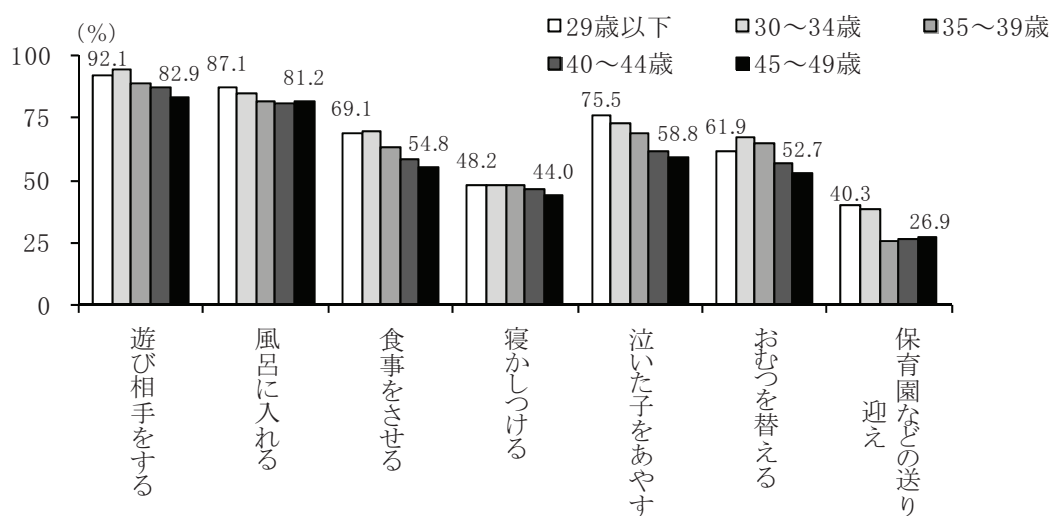
³ 育児遂行の頻度は、「保育園などの送り迎え」を除く 5 種類の育児それぞれについて「毎日・毎回する」、「週 3～4 回程度する」、「週 1～2 回程度する」、「月 1～2 回程度する」、「まったくしない」から 1 つ選択する形式で尋ねている。これらについては「毎日・毎回する」、「週 3～4 回程度する」、「週 1～2 回程度する」をまとめて遂行頻度が週に 1～2 回以上とした。「保育園などの送り迎え」については、さらに「利用していない」を含む 6 つの選択肢から 1 つ選択する形式で尋ねており、「利用していない」を選択したケースは「保育園などの送り迎え」の遂行頻度の算出から除いた。

図 6-6 調査回別、育児の種類別にみた週 1～2 回以上育児を遂行した夫の割合



注 1) 妻の年齢が 50 歳未満で子どもがおり、すべての育児の種類について回答しているケースについて集計。
 注 2) 図中の数値は第 1 回調査と第 5 回調査で週 1～2 回以上育児を遂行した夫の割合を表す。

図 6-7 妻の年齢別、育児の種類別にみた週 1～2 回以上育児を遂行した夫の割合 (第 5 回調査)



注 1) 妻の年齢が 50 歳未満で子どもがおり、すべての育児の種類について回答しているケースについて集計。
 注 2) 図中の数値は 29 歳以下と 45～49 歳で週 1～2 回以上育児を遂行した夫の割合を表す。

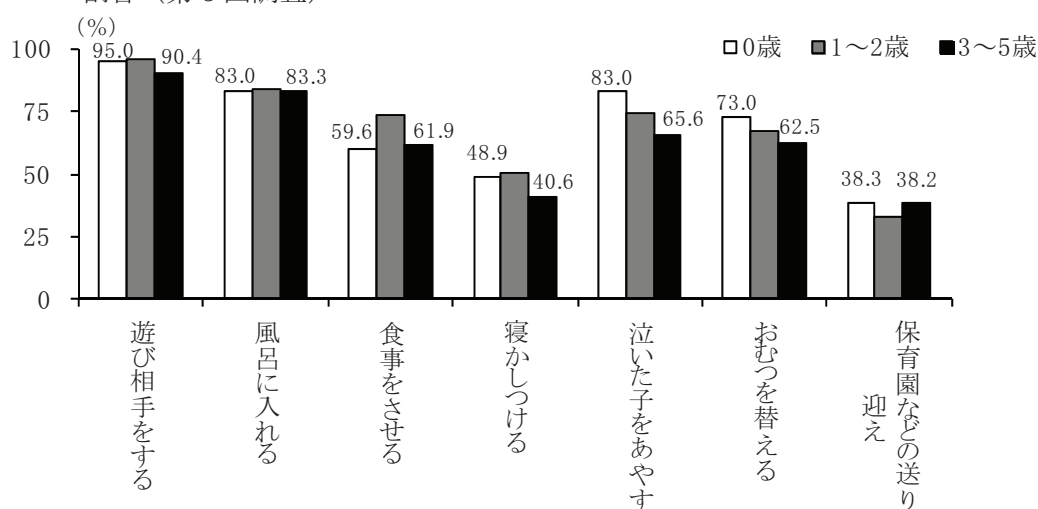
ここに示した育児の種類別の夫の遂行頻度は子どもが 3 歳までの育児に関するものである。そこで、現在の妻や夫の属性と比較的類似性が高いと想定される同居する末子の年齢が 6 歳未満となるケースに限定し、第 5 回調査について、末子の年齢、妻の従業上の地位、夫の帰宅時間と夫の育児遂行の頻度との関係をみていこう。

末子の年齢別にみると、「泣いた子をあやす」と「おむつを替える」では末子の年齢が小さい方が週 1～2 回以上遂行する割合は高くなるが、それ以外の種類に関しては、末子の年齢との明確な関連はみられない (図 6-8)。

妻の従業上の地位別にみると、「常勤」の場合、総じて週 1～2 回以上遂行する割合は高い。こうした傾向は、「泣いた子をあやす」と「おむつを替える」、「保育園などの送り迎え」「寝かしつける」、「食事をさせる」で顕著である（図 6-9）。それに対し、「パート」と「自営」、「その他」の場合、週 1～2 回以上遂行する割合に目立った差はみられない。

夫の帰宅時間別にみると、帰宅時間が「17～19 時台」の場合に週 1～2 回以上遂行する割合が高くなる傾向はみられ、とくに「寝かしつける」と「保育園などの送り迎え」で顕著だが、「おむつを替える」のように、夫の帰宅時間との関連がはっきりしないものもみられる（図 6-10）。

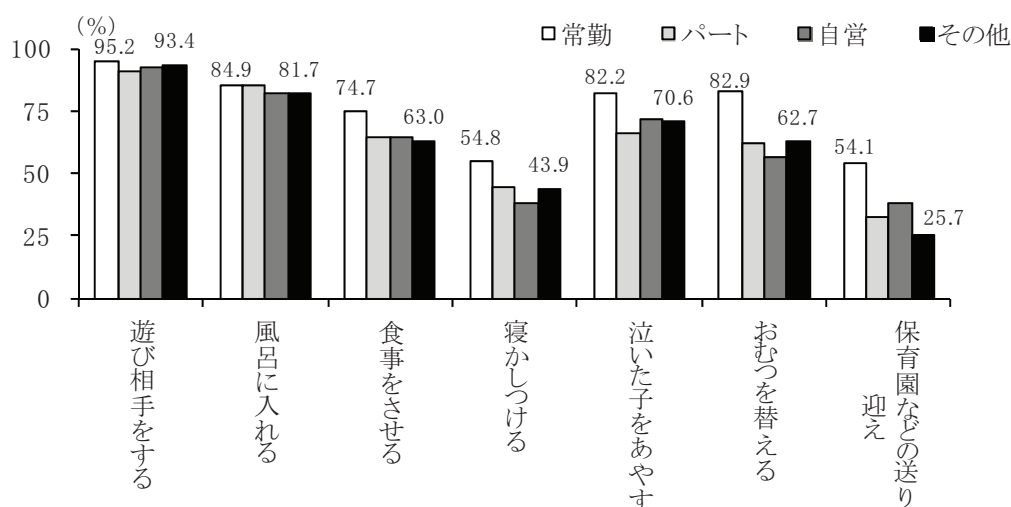
図 6-8 同居する末子の年齢別、育児の種類別にみた週 1～2 回以上育児を遂行した夫の割合（第 5 回調査）



注 1) 妻の年齢が 50 歳未満で子どもがおり、同居する末子が 6 歳未満ですべての育児の種類について回答しているケースについて集計。

注 2) 図中の数値は同居する末子の年齢が 0 歳と 3～5 歳で週 1～2 回以上育児を遂行した夫の割合を表す。

図 6-9 妻の従業上の地位別、育児の種類別にみた週 1～2 回以上育児を遂行した夫の割合（第 5 回調査）

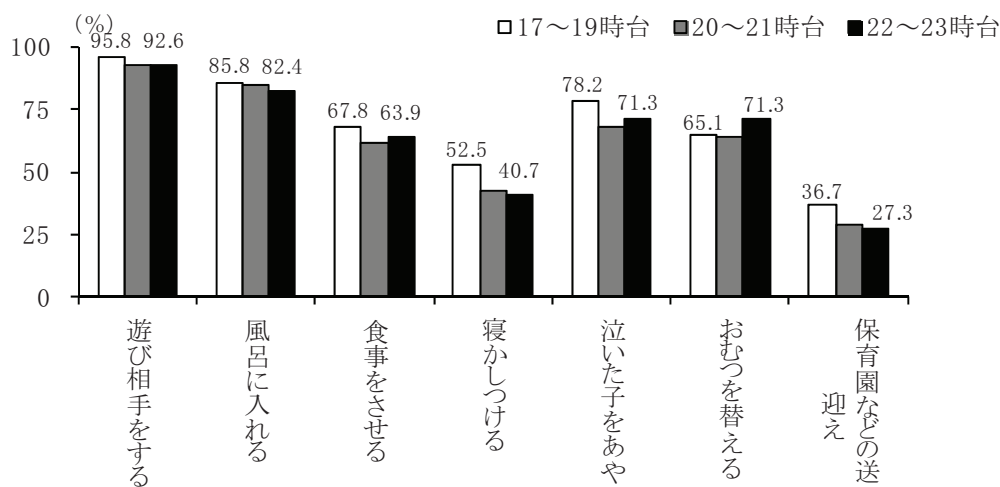


注 1) 妻の年齢が 50 歳未満で子どもがおり、同居する末子が 6 歳未満ですべての育児の種類について回答しているケースについて集計。

注 2) 自営には家族従業者を含む。その他の大多数は仕事を持たないいわゆる専業主婦である。

注 3) 図中の数値は常勤とその他で週 1～2 回以上育児を遂行した夫の割合を表す。

図 6-10 夫の帰宅時間別、育児の種類別にみた週 1~2 回以上育児を遂行した夫の割合
(第 5 回調査)



注 1) 夫が自宅外で仕事をしている 50 歳未満の妻のうち、子どもがおり、同居する末子が 6 歳未満ですべての育児の種類について回答しているケースについて集計。

注 2) 図中の数値は 17~19 時台と 22~23 時台で週 1~2 回以上家事を遂行した夫の割合を表す。

(2) 育児得点からみた夫の遂行頻度

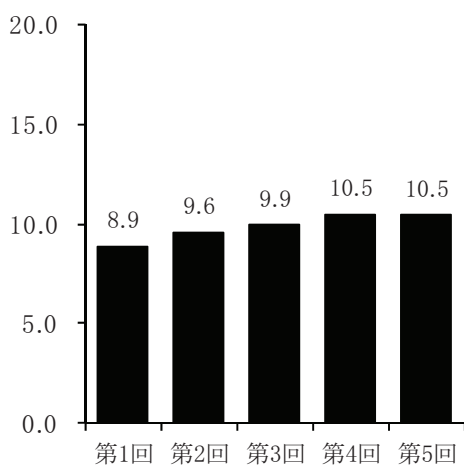
先述した育児の種類のうち、第 1 回から第 5 回調査まで共通する 5 種類（「遊び相手をする」、「風呂に入れる」、「食事をさせる」、「寝かしつける」、「おむつを替える」）について、育児の種類ごとに夫の遂行頻度を得点化する。具体的には、それぞれの育児の種類について夫が「毎日・毎回」行う場合は 4 点、「週に 3~4 回」行う場合は 3 点、「週に 1~2 回」行う場合は 2 点、「月に 1~2 回」行う場合は 1 点、それ以外は 0 点とする。その上で、5 種類の育児についての得点を合算し、これを育児得点とする。この育児得点は、0~20 点の値を取り、値が大きいほど育児を遂行する頻度が高いことを表す。

育児得点の平均値は第 1 回調査以降第 5 回調査にかけて上昇傾向にあり、8.9 点、9.6 点、9.9 点、10.5 点、10.5 点と推移した（図 6-11）。第 5 回調査の育児得点である 10.5 点という値は、5 種類の育児をそれぞれ同じ程度遂行したと仮定すると、それぞれ「週 1~2 回」遂行したことを示す。平均的な夫の育児遂行の程度は少しずつ増えており、先にみた家事を上回っているが、その水準は休日に限って育児を遂行する程度である。

第 5 回調査の育児得点を属性別にみたのが表 6-1 である。育児得点は、妻の年齢が若いほど高く、最大となる「29 歳以下」では 11.6 点、最小となる「45~49 歳」では 9.8 点で、両者に 1.8 点の差がある。

先述のように、育児得点を算出するために用いた育児の種類別の遂行頻度は、子どもが 3 歳までの育児について尋ねたものである。そこで、表 6-1 には、現在の妻や夫の属性と比較的類似性が高いと想定される同居する末子の年齢が 6 歳未満となるケースに限定して、同居する末子の年齢、妻の従業上の地位、夫の帰宅時間別に育児得点を整理した。同居する末子年齢別にみると、「3~5 歳」に比べて「0 歳」あるいは「1~2 歳」の方が育児得点は高い。妻の従業上の地位別にみると、「常勤」の場合の育児得点が高く、それ以外はほぼ同程度である。夫の帰宅時間別にみると、帰宅時間が早い方が育児得点は高い。妻が「常勤」の場合や夫の帰宅時間が「17~19 時台」の場合、他に比べて育児得点が 2 点以上高い。

図 6-11 調査回別にみた夫の育児得点の平均値



注) 妻の年齢が 50 歳未満で子どもがおり、すべての育児の種類について回答しているケースについて集計。

表 6-1 属性別にみた夫の育児得点 (第 5 回調査)

| 属性 | 育児得点 | ケース数 |
|-----------|---------|------|
| 妻の年齢 | 29歳以下 | 11.6 |
| | 30～34歳 | 11.5 |
| | 35～39歳 | 10.6 |
| | 40～44歳 | 10.2 |
| | 45～49歳 | 9.8 |
| 同居する末子の年齢 | 0歳 | 11.1 |
| | 1～2歳 | 11.6 |
| | 3～5歳 | 10.6 |
| 妻の従業上の地位 | 常勤 | 12.8 |
| | パート | 10.8 |
| | 自営 | 10.8 |
| | その他 | 10.5 |
| 夫の帰宅時間 | 17～19時台 | 12.4 |
| | 20～21時台 | 10.1 |
| | 22～23時台 | 9.2 |

注 1) 妻の年齢が 50 歳未満で子どもがおり、すべての育児の種類について回答しているケースについて集計。ただし、同居する末子の年齢、妻の従業上の地位、夫の帰宅時間に関しては、同居する末子の年齢が 6 歳未満に限って集計。また、夫の帰宅時間に関しては、さらに、夫が自宅外で仕事をしている場合に限って集計。

注 2) 自営には家族従業者を含む。その他の大多数は仕事を持たないいわゆる専業主婦である。

3. 夫の育児に対する妻の期待と評価⁴

(1)妻の期待⁵

夫の育児に対する妻の期待について、「期待する」は第 4 回調査の 62.2%から第 5 回調査の 53.5%へ低下し、その逆に「期待しない」が 37.8%から 46.5%へ上昇した⁶。いずれの調査でも「期待する」が「期待しない」を上回るとともに、家事に比べ、育児の方が「期待する」の割合が高い。

第 5 回調査における夫の育児に対する妻の期待を、妻の年齢、同居する末子の年齢、妻の従業上の地位、夫の帰宅時間別に整理したのが表 6-2 である。妻の年齢別にみると、「期待する」の割合が最も高い「30～34 歳」で 67.0%となり、最も低い「45～49 歳」で 42.1%となる。末子の年齢別にみると、「0 歳」と「1～2 歳」では「期待する」の割合が 70%近い値となるのに対し、「12～17 歳」では 43.2%である。妻の従業上地位別にみると、「常勤」

⁴ 妻からみた夫の育児に対する期待と評価を尋ねるようになったのは第 4 回調査からである。第 2 回調査と第 3 回調査は、家事と育児を含めて夫への期待を尋ねていた。

⁵ 夫に対する妻の期待は、「非常に期待している」、「まあまあ期待している」、「あまり期待していない」、「ほとんど期待していない」、「もともと期待していない」から 1 つを選択する形式で尋ねている。ここでは、「非常に期待している」と「まあまあ期待している」を「期待する」、「あまり期待していない」と「ほとんど期待していない」と「もともと期待していない」を「期待しない」にまとめた。

⁶ 妻の年齢が 50 歳未満で子どもがおり、同居する末子の年齢が 18 歳未満について集計した。集計対象としたケース数は第 4 回調査が 2,159、第 5 回調査が 1,873。

の場合に「期待する」の割合が 63.0%と高いのに対し、「パート」の場合には 47.4%と低い。夫の帰宅時間別にみると、夫の帰宅時間が早い「17～19 時台」で「期待する」の割合がやや高い 59.8%に対し、「20～21 時台」と「22～23 時台」は 51%程度でほとんど差はない。

表 6-2 夫の育児に対して「期待する」、「期待しない」と回答した妻の割合（第 5 回調査）

| 属性 | 期待する (%) | 期待しない (%) | ケース数 | |
|-----------|----------|-----------|------|-----|
| 妻の年齢 | 29歳以下 | 62.1 | 37.9 | 145 |
| | 30～34歳 | 67.0 | 33.0 | 291 |
| | 35～39歳 | 55.9 | 44.1 | 476 |
| | 40～44歳 | 50.5 | 49.5 | 550 |
| | 45～49歳 | 42.1 | 57.9 | 411 |
| 同居する末子の年齢 | 0歳 | 68.6 | 31.4 | 156 |
| | 1～2歳 | 69.5 | 30.5 | 295 |
| | 3～5歳 | 57.1 | 42.9 | 333 |
| | 6～11歳 | 48.1 | 51.9 | 594 |
| | 12～17歳 | 43.2 | 56.8 | 495 |
| 妻の従業上の地位 | 常勤 | 63.0 | 37.0 | 332 |
| | パート | 47.4 | 52.6 | 724 |
| | 自営 | 52.2 | 47.8 | 134 |
| | その他 | 55.9 | 44.1 | 664 |
| 夫の帰宅時間 | 17～19時台 | 59.8 | 40.2 | 640 |
| | 20～21時台 | 50.2 | 49.8 | 482 |
| | 22～23時台 | 51.0 | 49.0 | 255 |

注 1) 妻の年齢が 50 歳未満で子どもがおり、同居する末子の年齢が 18 歳未満について集計。夫の帰宅時間に関しては、夫が自宅外で仕事をしている場合に限って集計。

注 2) 自営には家族従業者を含む。その他の大多数は仕事を持たないいわゆる専業主婦である。

(2)妻の評価⁷

夫の育児に対する妻の評価について、「満足」と回答した妻の割合は第 4 回調査の 60.7%から第 5 回調査の 58.4%にやや低下し、「不満」と回答した妻の割合は第 4 回調査の 39.3%から第 5 回調査の 41.6%にやや上昇した⁸。いずれの調査でも「満足」が「不満」を上回るとともに、家事よりも育児の方が「満足」と評価する割合が高い。

第 5 回調査における夫の育児に対する妻の評価を、妻の年齢、同居する末子の年齢、妻の従業上の地位、夫の帰宅時間別に整理したのが表 6-3 である。妻の年齢別にみると、「満足」の割合が最も高い「30～34 歳」で 68.0%、最も低い「45～49 歳」で 49.0%である。同居する末子の年齢別にみると、末子年齢が「0 歳」と「1～2 歳」では「満足」の割合がそれぞれ 65.8%、69.1%を示すのに対し、「12～17 歳」では 49.6%にとどまる。妻の従業上の地位別にみると、「常勤」の場合に「満足」の割合が 64.8%と高く、「自営」や「その他」も 60%を超えるが、「パート」の場合には 51.8%と低い。夫の帰宅時間との関係のみ

⁷ 夫に対する妻の評価は、「非常に満足」、「まあまあ満足」、「やや不満」、「非常に不満」から 1 つを選択する形式で尋ねている。ここでは、「非常に満足」と「まあまあ満足」を「満足」、「やや不満」と「非常に不満」を「不満」にまとめた。

⁸ 妻の年齢が 50 歳未満で子どもがおり、同居する末子の年齢が 18 歳未満について集計した。集計対象としたケース数は第 4 回調査が 2,108、第 5 回調査が 1,754。

ると、夫の帰宅時間が早い「17～19時台」で「満足」の割合がやや高い64.1%であり、「20～21時台」と「22～23時台」ではどちらも56%程度である。

このような妻の評価は、夫の育児遂行とも関連がみられる。妻の評価別に夫の育児得点の平均値をみると、「非常に満足」では14.5、「まあまあ満足」で11.4、「やや不満」で8.7、「不満」で5.9であった⁹。

表 6-3 夫の育児に対して「満足」、「不満」と回答した妻の割合（第5回調査）

| 属性 | 満足 (%) | 不満 (%) | ケース数 | |
|-----------|---------|--------|------|-----|
| 妻の年齢 | 29歳以下 | 65.4 | 34.6 | 133 |
| | 30～34歳 | 68.0 | 32.0 | 266 |
| | 35～39歳 | 61.9 | 38.1 | 444 |
| | 40～44歳 | 55.7 | 44.3 | 519 |
| | 45～49歳 | 49.0 | 51.0 | 392 |
| 同居する末子の年齢 | 0歳 | 65.8 | 34.2 | 146 |
| | 1～2歳 | 69.1 | 30.9 | 272 |
| | 3～5歳 | 62.9 | 37.1 | 313 |
| | 6～11歳 | 56.0 | 44.0 | 557 |
| | 12～17歳 | 49.6 | 50.4 | 466 |
| 妻の従業上の地位 | 常勤 | 64.8 | 35.2 | 310 |
| | パート | 51.8 | 48.2 | 677 |
| | 自営 | 61.7 | 38.3 | 128 |
| | その他 | 62.0 | 38.0 | 623 |
| 夫の帰宅時間 | 17～19時台 | 64.1 | 35.9 | 610 |
| | 20～21時台 | 56.3 | 43.8 | 448 |
| | 22～23時台 | 55.8 | 44.2 | 240 |

注 1) 妻の年齢が50歳未満で子どもがおり、同居する末子の年齢が18歳未満について集計。夫の帰宅時間に関しては、夫が自宅外で仕事をしている場合に限り集計。

注 2) 自営には家族従業者を含む。その他の大多数は仕事を持たないいわゆる専業主婦である。

⁹ 妻の年齢が50歳未満で子どもがおり、同居する末子の年齢が18歳未満ですべての育児の種類について回答しているケースについて集計。集計対象としたケース数は、非常に満足が262、まあまあ満足が724、やや不満が473、不満が230。

<参考資料>

図6-1 調査回別にみた夫と妻の間での育児分担割合の平均

| 調査回 | ケース数 | 育児分担割合(%) | |
|-----|-------|-----------|------|
| | | 妻 | 夫 |
| 第2回 | 1,351 | 84.5 | 15.5 |
| 第3回 | 1,480 | 83.5 | 16.5 |
| 第4回 | 1,263 | 80.6 | 19.4 |
| 第5回 | 991 | 79.8 | 20.2 |

注) 妻の年齢が50歳未満で子どもがおり、第1子が12歳未満について集計。四捨五入の関係で割合の合計が100にならない場合がある。

図6-2 妻の年齢別にみた妻の育児分担割合の分布(第5回調査)

| 妻の年齢 | ケース数 | 妻の育児分担割合(%) | | | | | |
|--------|------|-------------|--------|--------|--------|--------|------|
| | | 40%未満 | 40~59% | 60~79% | 80~89% | 90~99% | 100% |
| 29歳以下 | 141 | 0.7 | 5.0 | 27.0 | 28.4 | 31.2 | 7.8 |
| 30~34歳 | 264 | 1.5 | 5.7 | 29.5 | 26.9 | 31.8 | 4.5 |
| 35~39歳 | 333 | 1.5 | 7.8 | 24.0 | 24.6 | 34.8 | 7.2 |
| 40~44歳 | 208 | 2.4 | 7.2 | 17.8 | 30.3 | 35.1 | 7.2 |
| 45~49歳 | 45 | 0.0 | 0.0 | 24.4 | 33.3 | 28.9 | 13.3 |

注) 妻の年齢が50歳未満で子どもがおり、第1子が12歳未満について集計。四捨五入の関係で割合の合計が100にならない場合がある。

図6-3 第1子の年齢別にみた妻の育児分担割合の分布(第5回調査)

| 第1子の年齢 | ケース数 | 妻の育児分担割合(%) | | | | | |
|--------|------|-------------|--------|--------|--------|--------|------|
| | | 40%未満 | 40~59% | 60~79% | 80~89% | 90~99% | 100% |
| 0~2歳 | 217 | 0.9 | 3.7 | 27.6 | 25.8 | 37.3 | 4.6 |
| 3~5歳 | 246 | 1.2 | 6.9 | 28.5 | 28.5 | 30.1 | 4.9 |
| 6~8歳 | 241 | 3.3 | 5.8 | 24.9 | 28.6 | 32.0 | 5.4 |
| 9~11歳 | 287 | 0.7 | 8.4 | 18.8 | 26.5 | 34.1 | 11.5 |

注) 妻の年齢が50歳未満で子どもがおり、第1子が12歳未満について集計。四捨五入の関係で割合の合計が100にならない場合がある。

図6-4 妻の従業上の地位別にみた妻の育児分担割合の分布(第5回調査)

| 妻の従業上の地位 | ケース数 | 妻の育児分担割合(%) | | | | | |
|----------|------|-------------|--------|--------|--------|--------|------|
| | | 40%未満 | 40~59% | 60~79% | 80~89% | 90~99% | 100% |
| 常勤 | 177 | 6.2 | 14.7 | 32.2 | 20.3 | 20.9 | 5.6 |
| パート | 294 | 1.0 | 8.5 | 26.9 | 28.2 | 27.2 | 8.2 |
| 自営 | 56 | 1.8 | 5.4 | 25.0 | 33.9 | 30.4 | 3.6 |
| その他 | 456 | 0.0 | 2.0 | 20.2 | 28.7 | 42.1 | 7.0 |

注1) 妻の年齢が50歳未満で子どもがおり、第1子が12歳未満について集計。四捨五入の関係で割合の合計が100にならない場合がある。

注2) 自営には家族従業者を含む。その他の大多数は仕事を持たないいわゆる専業主婦である。

図6-5 夫の帰宅時間別にみた妻の育児分担割合の分布(第5回調査)

| 夫の帰宅時間 | ケース数 | 妻の育児分担割合(%) | | | | | |
|---------|------|-------------|--------|--------|--------|--------|------|
| | | 40%未満 | 40~59% | 60~79% | 80~89% | 90~99% | 100% |
| 17~19時台 | 334 | 1.8 | 9.6 | 29.3 | 26.0 | 27.8 | 5.4 |
| 20~21時台 | 247 | 0.4 | 3.6 | 21.1 | 31.6 | 36.0 | 7.3 |
| 22~23時台 | 151 | 0.7 | 4.0 | 22.5 | 23.2 | 41.1 | 8.6 |

注) 夫が自宅外で仕事をしている50歳未満の妻のうち、子どもがおり、第1子が12歳未満について集計。四捨五入の関係で割合の合計が100にならない場合がある。

図6-6 調査回別、育児の種類別にみた週1～2回以上育児を遂行した夫の割合

| 調査回 | ケース数 | 育児の種類(%) | | | | | | |
|-----|-------|----------|--------|--------|--------|----------|---------|------------|
| | | 遊び相手をする | 風呂に入れる | 食事をさせる | 寝かしつける | 泣いた子をあやす | おむつを替える | 保育園などの送り迎え |
| 第1回 | 3,151 | 78.0 | 72.8 | 40.4 | 38.0 | | 37.5 | |
| 第2回 | 3,178 | 82.2 | 77.9 | 50.1 | 38.5 | 59.0 | 46.7 | |
| 第3回 | 2,818 | 85.2 | 78.6 | 53.9 | 42.9 | 64.3 | 52.1 | |
| 第4回 | 2,433 | 88.6 | 81.6 | 59.4 | 47.3 | 65.6 | 57.0 | 25.3 |
| 第5回 | 2,031 | 87.5 | 82.1 | 60.8 | 46.3 | 65.0 | 59.3 | 28.4 |

注) 妻の年齢が50歳未満で子どもがおり、すべての育児の種類について回答しているケースについて集計。

図6-7 妻の年齢別、育児の種類別にみた週1～2回以上育児を遂行した夫の割合(第5回調査)

| 妻の年齢 | ケース数 | 育児の種類(%) | | | | | | |
|--------|------|----------|--------|--------|--------|----------|---------|------------|
| | | 遊び相手をする | 風呂に入れる | 食事をさせる | 寝かしつける | 泣いた子をあやす | おむつを替える | 保育園などの送り迎え |
| 29歳以下 | 139 | 92.1 | 87.1 | 69.1 | 48.2 | 75.5 | 61.9 | 40.3 |
| 30～34歳 | 281 | 94.3 | 85.1 | 69.4 | 48.0 | 72.6 | 66.9 | 38.1 |
| 35～39歳 | 467 | 88.7 | 81.8 | 63.4 | 47.8 | 69.0 | 65.1 | 25.9 |
| 40～44歳 | 571 | 86.7 | 80.6 | 58.3 | 46.2 | 61.8 | 56.7 | 26.4 |
| 45～49歳 | 573 | 82.9 | 81.2 | 54.8 | 44.0 | 58.8 | 52.7 | 26.9 |

注) 妻の年齢が50歳未満で子どもがおり、すべての育児の種類について回答しているケースについて集計。

図6-8 同居する末子の年齢別、育児の種類別にみた週1～2回以上育児を遂行した夫の割合(第5回調査)

| 同居する末子の年齢 | ケース数 | 育児の種類(%) | | | | | | |
|-----------|------|----------|--------|--------|--------|----------|---------|------------|
| | | 遊び相手をする | 風呂に入れる | 食事をさせる | 寝かしつける | 泣いた子をあやす | おむつを替える | 保育園などの送り迎え |
| 0歳 | 141 | 95.0 | 83.0 | 59.6 | 48.9 | 83.0 | 73.0 | 38.3 |
| 1～2歳 | 288 | 95.5 | 83.7 | 73.3 | 50.3 | 74.0 | 67.4 | 32.5 |
| 3～5歳 | 323 | 90.4 | 83.3 | 61.9 | 40.6 | 65.6 | 62.5 | 38.2 |

注) 妻の年齢が50歳未満で子どもがおり、同居する末子が6歳未満ですべての育児の種類について回答しているケースについて集計。

図6-9 妻の従業上の地位別、育児の種類別にみた週1～2回以上育児を遂行した夫の割合(第5回調査)

| 妻の従業上の地位 | ケース数 | 育児の種類(%) | | | | | | |
|----------|------|----------|--------|--------|--------|----------|---------|------------|
| | | 遊び相手をする | 風呂に入れる | 食事をさせる | 寝かしつける | 泣いた子をあやす | おむつを替える | 保育園などの送り迎え |
| 常勤 | 146 | 95.2 | 84.9 | 74.7 | 54.8 | 82.2 | 82.9 | 54.1 |
| パート | 183 | 91.3 | 85.2 | 64.5 | 44.3 | 66.1 | 61.7 | 32.9 |
| 自営 | 39 | 92.3 | 82.1 | 64.1 | 38.5 | 71.8 | 56.4 | 38.5 |
| その他 | 378 | 93.4 | 81.7 | 63.0 | 43.9 | 70.6 | 62.7 | 25.7 |

注1) 妻の年齢が50歳未満で子どもがおり、同居する末子が6歳未満ですべての育児の種類について回答しているケースについて集計。

注2) 自営には家族従業者を含む。その他の大多数は仕事を持たないいわゆる専業主婦である。

図6-10 夫の帰宅時間別、育児の種類別にみた週1～2回以上育児を遂行した夫の割合(第5回調査)

| 夫の帰宅時間 | ケース数 | 育児の種類(%) | | | | | | |
|---------|------|----------|--------|--------|--------|----------|---------|------------|
| | | 遊び相手をする | 風呂に入れる | 食事をさせる | 寝かしつける | 泣いた子をあやす | おむつを替える | 保育園などの送り迎え |
| 17～19時台 | 261 | 95.8 | 85.8 | 67.8 | 52.5 | 78.2 | 65.1 | 36.7 |
| 20～21時台 | 185 | 92.4 | 84.3 | 61.6 | 42.2 | 68.1 | 64.3 | 29.2 |
| 22～23時台 | 108 | 92.6 | 82.4 | 63.9 | 40.7 | 71.3 | 71.3 | 27.3 |

注) 夫が自宅外で仕事をしている50歳未満の妻のうち、子どもがおり、同居する末子が6歳未満ですべての育児の種類について回答しているケースについて集計。

図6-11 調査回別にみた夫の育児得点の平均値

| 調査回 | ケース数 | 育児得点 |
|-----|-------|------|
| 第1回 | 3,151 | 8.9 |
| 第2回 | 3,178 | 9.6 |
| 第3回 | 2,818 | 9.9 |
| 第4回 | 2,433 | 10.5 |
| 第5回 | 2,031 | 10.5 |

注) 妻の年齢が50歳未満で子どもがおり、すべての育児の種類について回答しているケースについて集計。

7章. 夫の家事・育児遂行と今後子どもを持つ予定の有無¹

(山内昌和)

第5回調査について、夫の家事・育児の遂行頻度と、今後子どもを持つ予定の有無との関連を示したのが表7-1である。同表は、40歳未満の妻に限定し、調査時点の子ども数を考慮して整理した。また、家事や育児の遂行頻度については、前述の家事得点、育児得点の分布を考慮してそれぞれ3区分した。具体的には、家事については、家事得点が0～2点を「ほとんどしない」、家事得点が3～5点を「あまりしない」、家事得点が6～20点を「よくする」とし、育児については育児得点が0～5点を「ほとんどしない」、育児得点が6～10点を「あまりしない」、育児得点が11～20点を「よくする」とした。

表7-1 夫の家事・育児の遂行頻度と今後子どもを持つ予定がある妻の割合（第5回調査）

| 家事の遂行頻度 | 今後子どもを持つ予定がある妻の割合(%) | | | ケース数 | | |
|---------|----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 子ども数0 | 子ども数1 | 子ども数2 | 子ども数0 | 子ども数1 | 子ども数2 |
| 全体 | 65.3 | 57.6 | 15.0 | 196 | 314 | 426 |
| ほとんどしない | 48.1 | 54.9 | 13.5 | 27 | 71 | 133 |
| あまりしない | 63.0 | 56.0 | 14.3 | 46 | 75 | 119 |
| よくする | 70.4 | 61.7 | 17.5 | 115 | 154 | 154 |

| 育児の遂行頻度 | 今後子どもを持つ予定がある妻の割合(%) | | ケース数 | |
|---------|----------------------|-------|-------|-------|
| | 子ども数1 | 子ども数2 | 子ども数1 | 子ども数2 |
| 全体 | 57.6 | 15.0 | 314 | 426 |
| ほとんどしない | 45.5 | 14.3 | 44 | 49 |
| あまりしない | 59.0 | 11.6 | 83 | 129 |
| よくする | 60.7 | 18.3 | 150 | 213 |

注) 妻の年齢が40歳未満について集計。全体の値は家事得点が不詳、育児得点が不詳のケースを含む。

「子ども数0」の場合、家事との関係のみであるが、家事の遂行頻度が高いと今後子どもを持つ予定がある妻の割合は高い。家事を「よくする」場合に今後子どもを持つ予定があるのは70.4%に対し、家事を「ほとんどしない」場合には48.1%であり、両者に22.3ポイントの差がある。

「子ども数1」の場合も、家事や育児の遂行頻度が高いと今後子どもを持つ予定がある妻の割合は高い。家事を「よくする」場合に今後子どもを持つ予定があるのは61.7%、育児を「よくする」場合には60.7%であり、それぞれ「ほとんどしない」場合よりも6.8ポイント、15.2ポイント高い。

「子ども数2」の場合も、おおむね家事や育児の遂行頻度が高いと今後子どもを持つ予定

¹ 子どもがいる場合に今後子どもを持つ予定があるかどうかを尋ねたのは第2回調査が最初である。ただし、子どもがいない場合に同様の質問をしたのは第4回調査が最初である。

がある妻の割合は高い。家事を「よくする」場合に今後子どもを持つ予定がある妻は 17.5%、育児を「よくする」場合には 18.3%であり、それぞれ「ほとんどしない」場合よりも 4.0ポイント高い。ただし、育児については、「ほとんどしない」よりも「あまりしない」方が今後子どもを持つ予定は低くなっている。

このように、夫の家事や育児の遂行頻度が高い場合、今後子どもを持つ予定がある妻の割合は高い傾向がみられる。

8章. 夫と妻のコミュニケーション

(小山泰代)

1. 夫と妻の共通行動

夫と妻の共通行動¹の有無を整理したのが表 8-1 である²。それぞれの行動自体の発生頻度が異なるので、結果の解釈にはそれを考慮する必要があるが、第 5 回調査において、夫婦が一緒に行う行動として「ある」の割合が最も高いのは「夕食を一緒にする」の 88.7%で、9 割近い夫婦は夕食を一緒にとる機会が比較的多いという結果となっている。以下、「その日の帰宅時間や週の予定などを話す」(76.9%)、「買い物に行く」(73.5%)、「心配事や悩み事を相談する」(69.3%)、「休日の過ごし方について話し合う」(63.5%)、「家庭のことについてメールや電話で連絡しあう」(60.4%)と続く。「ある」の割合が最も少ないのは「旅行(日帰りを含む)に出かける」の 51.6%で、「ない」(48.4%)とほぼ拮抗する結果となった。

「休日の過ごし方について話し合う」や「心配事や悩み事を相談する」などの項目は第 4 回調査に比べて 4~5 ポイント低下しているが、この質問を設けた第 2 回調査からの結果をみると、各項目とも大きな変化はみられない。

表 8-1 調査回別にみた夫と妻の共通行動の有無の割合 (%)

| 項目 | 第2回 | | 第3回 | | 第4回 | | 第5回 | |
|-----------------------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|
| | ある | ない | ある | ない | ある | ない | ある | ない |
| 夕食を一緒にする | 89.0 | 11.0 | 88.8 | 11.2 | 89.6 | 10.4 | 88.7 | 11.3 |
| 買い物に行く | 72.6 | 27.4 | 73.8 | 26.2 | 76.5 | 23.5 | 73.5 | 26.5 |
| 旅行(日帰りを含む)に出かける | 54.0 | 46.0 | 48.3 | 51.7 | 49.9 | 50.1 | 51.6 | 48.4 |
| その日の帰宅時間や週の予定などを話す | 74.6 | 25.4 | 78.1 | 21.9 | 81.0 | 19.0 | 76.9 | 23.1 |
| 休日の過ごし方について話し合う | 63.6 | 36.4 | 66.3 | 33.7 | 69.0 | 31.0 | 63.5 | 36.5 |
| 家庭のことについてメールや電話で連絡しあう | - | - | - | - | 61.5 | 38.5 | 60.4 | 39.6 |
| 心配事や悩み事を相談する | 72.4 | 27.6 | 72.3 | 27.7 | 73.8 | 26.2 | 69.3 | 30.7 |
| ケース数 | 6,222 | | 6,546 | | 6,149 | | 5,740 | |

注 1) すべての項目に回答しているケースについて集計。四捨五入の関係で割合の合計が 100 にならない場合がある。
注 2) 「家庭のことについてメールや電話で連絡しあう」は第 4 回調査からの項目である。

9 割近くの妻が「ある」と回答した「夕食を一緒にする」は、そのうち「よくある」の割合も 71.8%と非常に高い(図 8-1)。また、「その日の帰宅時間や週の予定などを話す」、「休日の過ごし方について話し合う」、「家庭のことについてメールや電話で連絡しあう」も「よくある」が「ときどきある」にくらべて優勢である。

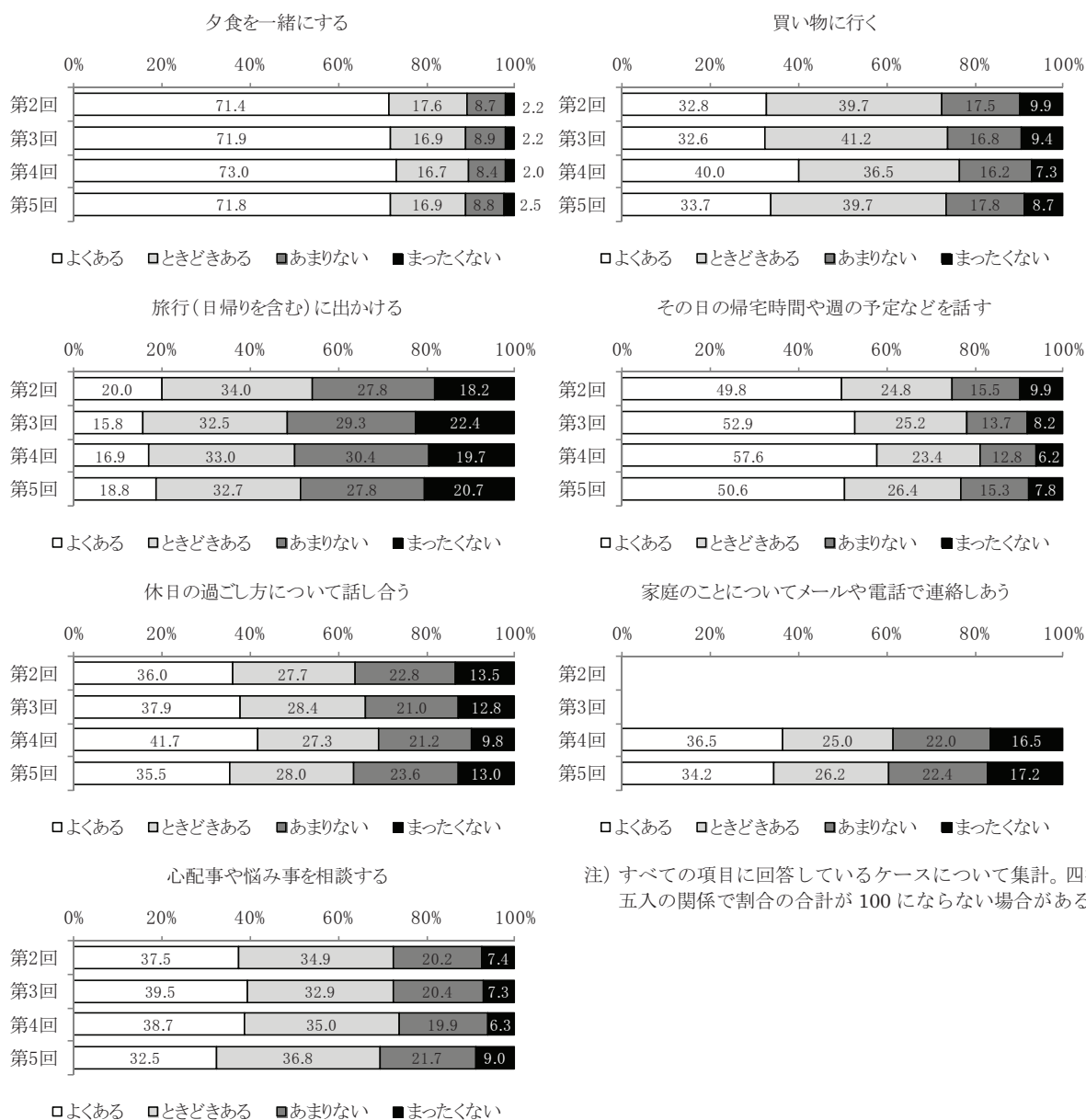
他方、「買い物に行く」、「心配事や悩み事を相談する」では、「よくある」よりも「ときどきある」の割合がやや大きく、「旅行(日帰りを含む)に出かける」では「よくある」の割合は「ときどきある」の割合よりも約 15 ポイント低い。

¹ 夫と妻の共通行動として本調査で尋ねたのは表 8-1 の 7 項目であり、このうち「家庭のことについてメールや電話で連絡しあう」は第 4 回調査、それ以外は第 2 回調査から尋ねている。

² 夫と妻の共通行動は「よくある」、「ときどきある」、「あまりない」、「まったくない」から 1 つ選択する形式で尋ねている。表 8-1 と図 8-2 では、「よくある」と「ときどきある」を「ある」、「あまりない」と「まったくない」を「ない」にまとめた。

また、「まったくない」の割合が最も高いのは「旅行(日帰りを含む)に出かける」(20.7%)で、次いで「家庭のことについてメールや電話で連絡しあう」(17.2%)、「休日の過ごし方について話し合う」(13.0%)である。このうち、「家庭のことについてメールや電話で連絡しあう」や「休日の過ごし方について話し合う」では「よくある」が30%を超えており、「まったくない」と「よくある」のいずれも多い。

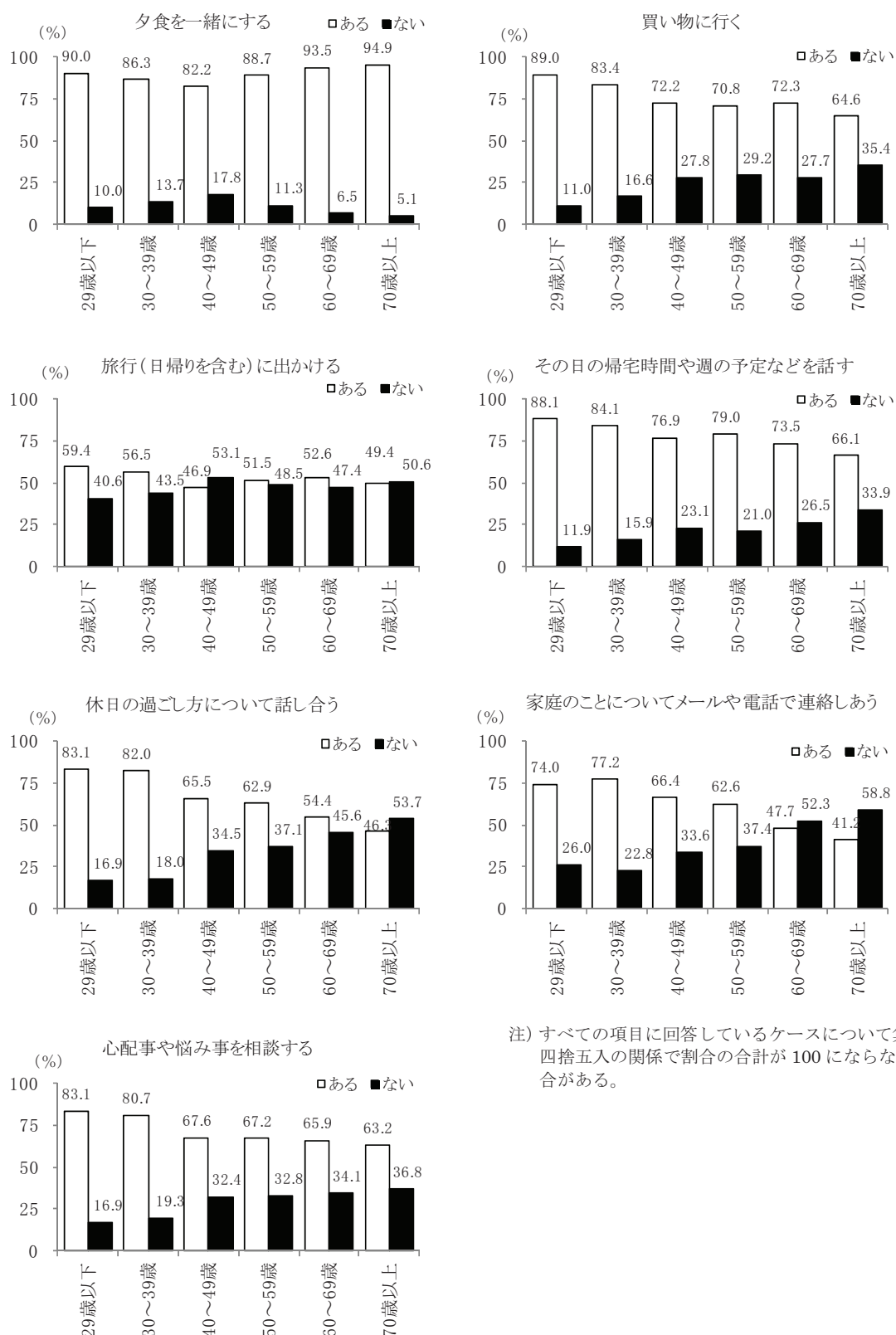
図 8-1 調査回別にみた夫と妻の共通行動の頻度分布



第5回調査について、夫と妻の共通行動の有無を年齢別にみたのが図 8-2 である。多くの項目で、年齢が高いほど「ある」の割合が低下する傾向がみられるが、「夕食を一緒にする」や「旅行(日帰りを含む)に出かける」では、「40~49歳」を底とした分布がみられ、年齢による差が小さい。「夕食を一緒にする」における「ある」の割合は、「60~69歳」、「70

歳以上」では 90%を超えており、図には示していないが、そのほとんどは「よくある」である（それぞれ 86.6%、90.5%）。40 歳代では「ある」の割合が最も低いとはいえ 82.2%に達するが、このうち「よくある」の割合は 55.6%で他の年齢よりも低い。この項目については、夫婦の就労の状況の影響がとくに大きいものと推察される。

図 8-2 妻の年齢別にみた夫と妻の共通行動の有無の割合（第 5 回調査）



注) すべての項目に回答しているケースについて集計。四捨五入の関係で割合の合計が 100 にならない場合がある。

「旅行（日帰りを含む）に出かける」については、「40～49歳」における「ある」の割合は46.9%で、「ない」の割合（53.1%）を下回っている。この項目においては、「70歳以上」では「ある」の割合は「60～69歳」よりも低く、「ない」の割合をやや下回っている。ここでは、夫婦の就労状況とともに、健康状態などが関わっているものと考えられる。

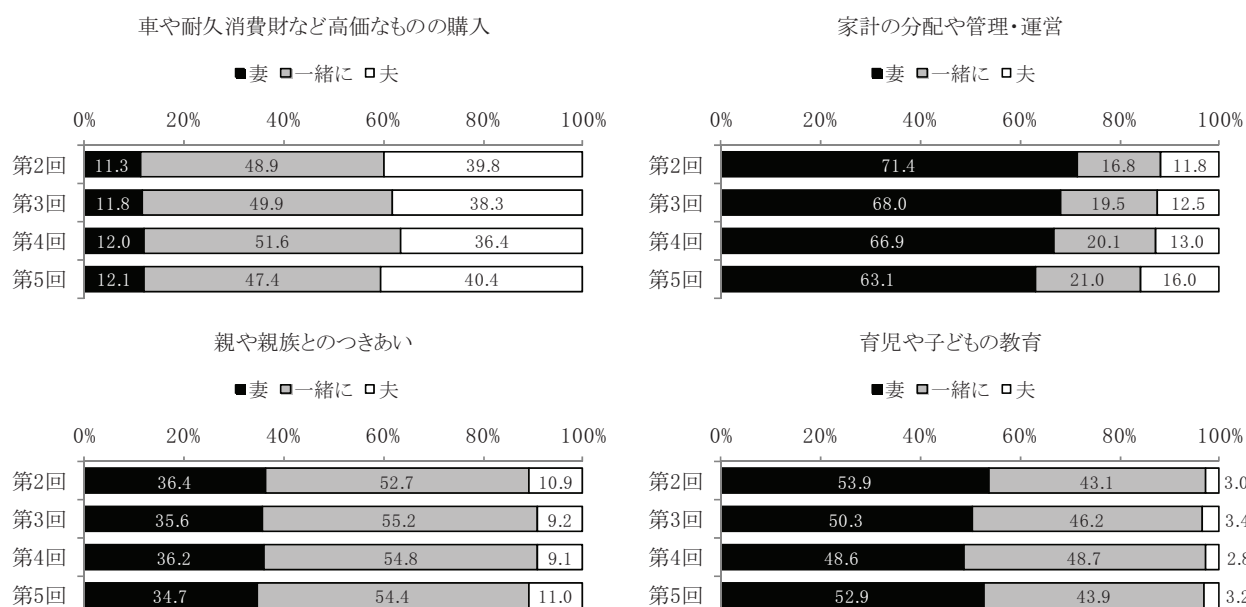
「休日の過ごし方について話し合う」や「家庭のことについてメールや電話で話し合う」においても、高齢層で「ある」の割合が「ない」を下回っているが、これらは一緒に過ごす時間が比較的長いことによるところが大きいといえる。

「休日の過ごし方について話し合う」をはじめ、多くの項目で30歳代と40歳代の間で「ある」の割合に差が目立ち、「30～39歳」までは高く、「40～49歳」で低い。例えば、「休日の過ごし方について話し合う」では「30～39歳」と「40～49歳」の「ある」の差は16.5ポイント、「心配事や悩み事を相談する」では13.1ポイントである。子どもや仕事の状況、あるいは結婚してからの経過時間といったことが夫と妻の共通行動に影響するのであろう。

2. 夫と妻の意思決定

夫婦の裁量権の有り様に関して、それぞれの場面で夫と妻のどちらが意思決定³をするのかについて整理したのが図8-3である⁴。第5回調査では、「家計の分配や管理・運営」では、「妻」が63.1%と高く、妻の裁量によるところが大きい。一方で、「車や耐久消費財など高価なものの購入」では、「妻」は12.1%にとどまるのに対して、「夫」は40.4%で、4項目のなかで「夫」の割合が最も高い。いずれも経済面に関する意思決定であるが、妻と夫の裁量のあり方には明確な差がみられる。

図8-3 調査回別にみた夫と妻の間での主たる意思決定者の分布



注) すべての項目に回答しているケースについて集計。四捨五入の関係で割合の合計が100にならない場合がある。

³ 夫と妻の意思決定に関して本調査では、第2回調査以降、図8-3の4項目について尋ねている。

⁴ 夫と妻の意思決定は「妻」、「どちらかという妻」、「ふたりで一緒に」、「どちらかという夫」、「夫」から1つ選択する形式で尋ねている。ここでは、「妻」と「どちらかという妻」を「妻」、「ふたりで一緒に」を「一緒に」、「どちらかという夫」と「夫」を「夫」にまとめた。

「妻」が6割以上である「家計の分配や管理・運営」以外の3項目、すなわち「車や耐久消費財など高価なものの購入」、「親や親族とのつきあい」、「育児や子どもの教育」では、いずれも「一緒に」が半数程度あるが、残る約半数において、妻と夫のどちらが主たる決定者となるかのパターンはそれぞれ異なる。具体的には、「車や耐久消費財など高価なものの購入」については、上述のように「妻」が約1割、「夫」が約4割であるが、「親や親族とのつきあい」では「妻」が3割強、「夫」が約1割と逆のパターンを示している。また、「育児や子どもの教育」では、「一緒に」以外はほとんど「妻」で、「夫」は少ない。

項目ごとに、最も大きな割合を占めるのは、「車や耐久消費財など高価なものの購入」と「親や親族とのつきあい」は「一緒に」、「家計の分配や管理・運営」と「育児や子どもの教育」は「妻」である。また、「夫」と「妻」のそれぞれについて、主たる意思決定者となる割合が高い順に4つの項目を並べると、「妻」については、「家計の分配や管理・運営」>「育児や子どもの教育」>「親や親族とのつきあい」>「車や耐久消費財など高価なものの購入」であり、「夫」については、「車や耐久消費財など高価なものの購入」>「家計の分配や管理・運営」>「親や親族とのつきあい」>「育児や子どもの教育」である。ここからは、日々の生活に直結する意思決定は妻が中心となっているという状況、とくに家計に関する判断は妻に委ねられる傾向が強いことがうかがえる。また、子どもに関する意思決定については、妻に比して夫が裁量をもつことは少ない。

夫と妻の意思決定に関する設問は第2回調査から行われているが、前述した第5回調査における夫と妻の意思決定のパターンは、この15年間に大きな変化はみられない。一貫した変化の傾向は「家計の分配や管理・運営」にみられ、「妻」が第2回調査の71.4%から第5回調査までに約8ポイント低下し、「夫」と「一緒に」はそれぞれ約4ポイント上昇した。夫婦の裁量権の有り様は、夫婦の役割関係と密接に関連しているといえるが、家事や育児にみられた夫婦間の役割関係の変化同様、夫婦間の裁量権の有り様の変化は小さい。

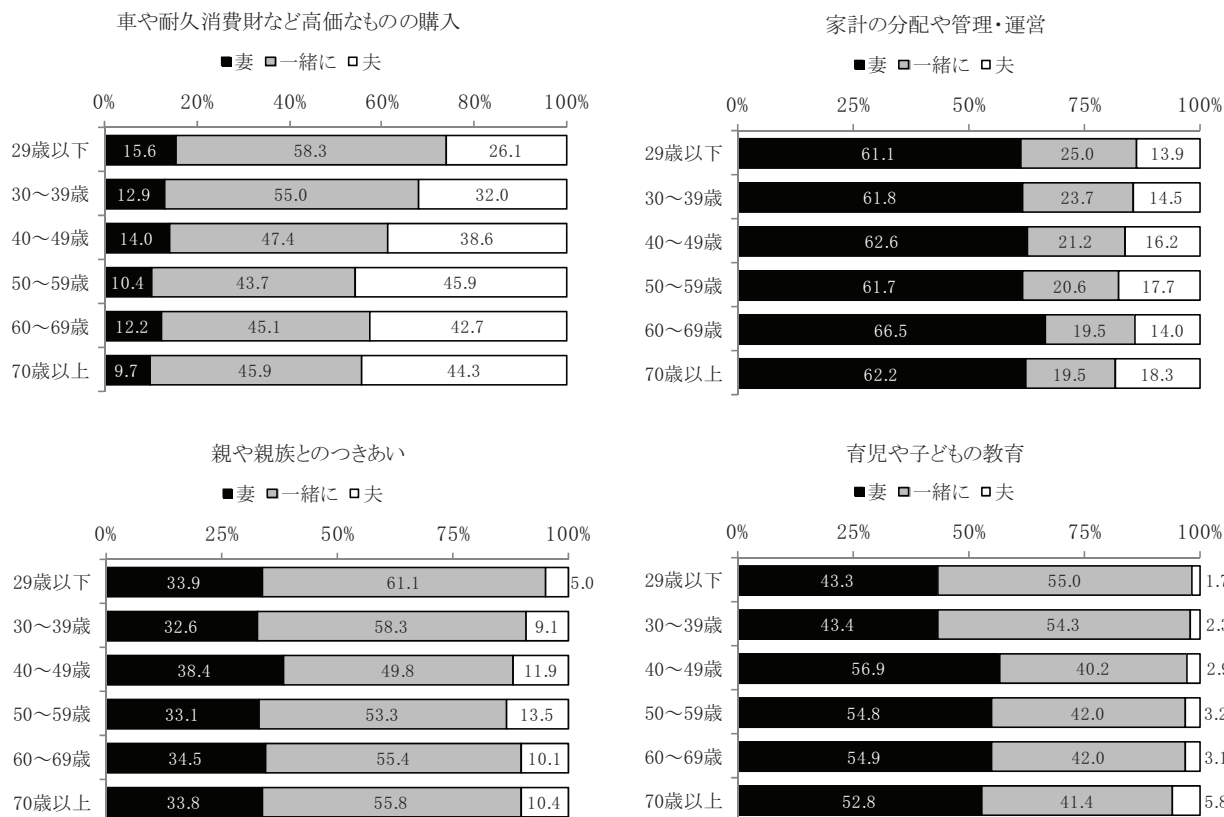
第5回調査について、妻の年齢別に夫と妻のどちらが意思決定をするのについて整理したのが図8-4である。「車や耐久消費財など高価なものの購入」については、「29歳以下」では「一緒に」が58.3%と6割近く、「夫」が26.1%、「妻」が15.6%となっているが、年齢が高くなると「夫」の割合が拡大し、「一緒に」や「妻」の割合は縮小する傾向にある。「夫」の割合が最も大きいのは「50～59歳」の45.9%である。

「家計の分配や管理・運営」については、「妻」がいずれの年齢階級でも6割強で一貫しているが、「夫」は「29歳以下」の13.9%に対して「70歳以上」では18.3%と、年齢とともに高まる傾向がみられる。「60～69歳」において「妻」がやや高くなっているが、夫婦の就労状況の変化などによる生活の変化の影響もあるかもしれない。

「親や親族とのつきあい」については、ほとんどの年齢階級で「妻」が3割強である。「夫」は、「29歳以下」では5.0%と低いが、「30～39歳」で9.1%、「40～49歳」以降は1割以上である。「40～49歳」では、「妻」は38.4%と他の年齢階級よりも5ポイントほど高く、「一緒に」が49.8%で年齢階級の中で最も低い。

「育児や子どもの教育」については、「29歳以下」と「30～39歳」はいずれも「妻」が43%台であるが、「40～49歳」は56.9%で13ポイントほど高く、以降も50%を超える。それに対し「一緒に」は「30～39歳」の54.3%から「40～49歳」の40.2%に低下し、以降は42%程度で推移する。「夫」は年齢にかかわらず僅かである。

図 8-4 妻の年齢別にみた夫と妻の間での主たる意思決定者の分布（第 5 回調査）



注) すべての項目に回答しているケースについて集計。四捨五入の関係で割合の合計が 100 にならない場合がある。

3. 妻に対する夫の情緒的支援

妻に対する夫の情緒的支援⁵について整理したのが図 8-5 である⁶。同図では、「あなたに関心がない」については、「あてはまる」と「あてはまらない」の向きを逆にして表記した。

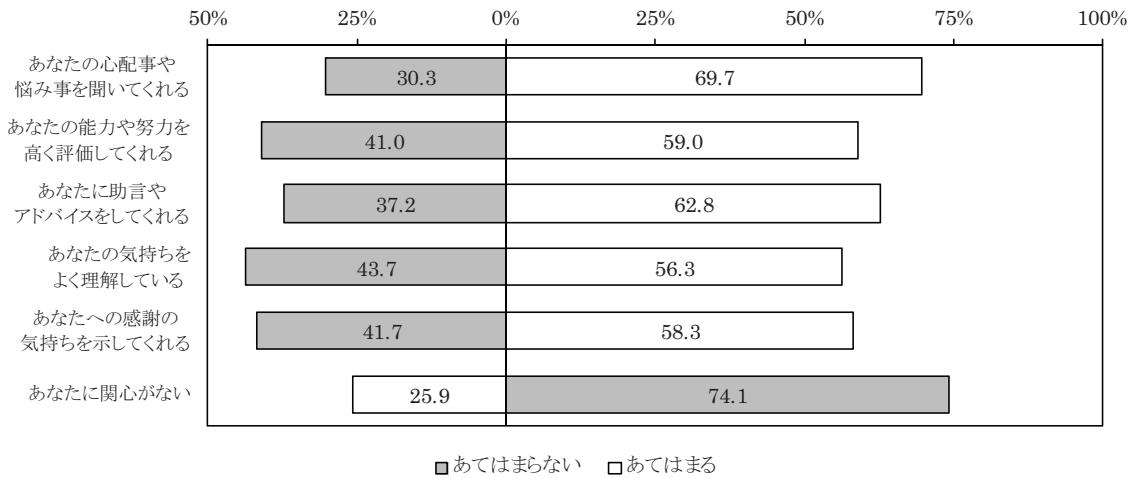
いずれの項目も「あてはまる」の割合は 5 割を超えている。妻が夫の情緒的サポートを最も感じているのは約 7 割が肯定的評価をした「心配事や悩み事を聞いてくれる」(69.7%)、次いで「助言やアドバイスをしてくれる」(62.8%) であり、肯定的評価が最も低いのは「あなたの気持ちをよく理解している」(56.3%) である。図には示していないが、「心配事や悩み事を聞いてくれる」については「あてはまる」(35.3%) の割合が他の項目に比べて大きく、「ややあてはまる」(34.4%) を若干上回っている。

「あなたに関心がない」については、約 4 分の 3 にあたる 74.1% が否定、すなわち関心があるとの評価であるが、約 4 分の 1 にあたる 25.9% が肯定、すなわち夫は自分に関心がないと感じている結果となった。

⁵ 夫と妻の関係をより多角的にとらえるため、第 5 回調査では、妻に対する夫の情緒的支援（夫が妻の情緒的な部分を理解したりサポートしたりしているか）について新たに尋ねた。情緒的支援として尋ねた具体的な項目は、図 8-5 の 6 項目である。

⁶ 妻に対する夫の情緒的支援は、「あてはまる」、「ややあてはまる」、「あまりあてはまらない」、「あてはまらない」から 1 つ選択する形式で尋ねている。図 8-5 と図 8-6 では、「あてはまる」と「ややあてはまる」を「あてはまる」、「あまりあてはまらない」と「あてはまらない」を「あてはまらない」にまとめた。

図 8-5 妻に対する夫の情緒的支援のあてはまり度合い（第 5 回調査）



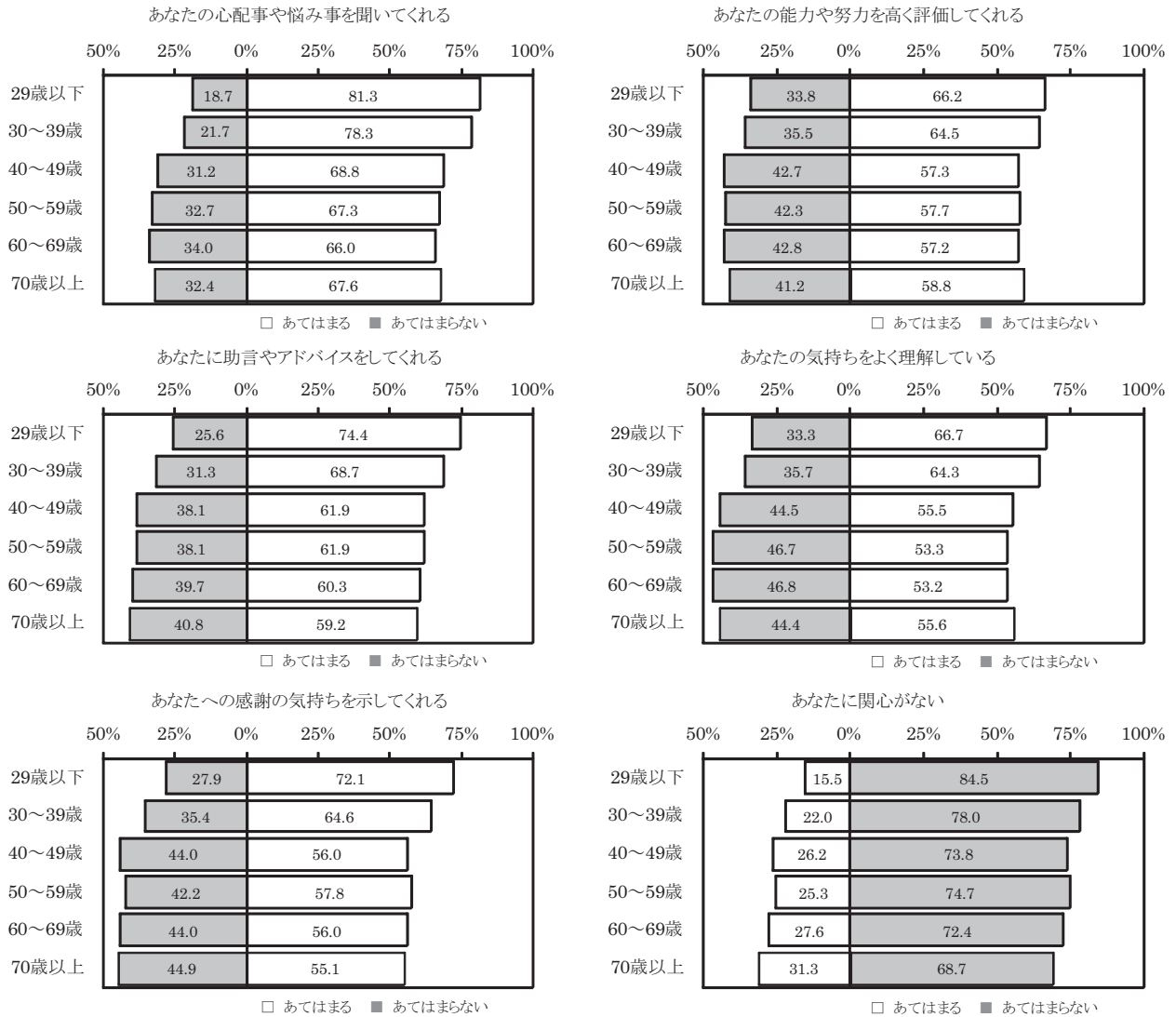
注 1) すべての項目に回答しているケースについて集計。四捨五入の関係で割合の合計が 100 にならない場合がある。
 注 2) 「あなたに関心がない」については、グラフの向きを逆に表示している。

夫の情緒的支援においては、相談や助言といった、妻からの問いかけに答えるような分かりやすい形のあるものについては「あてはまる」の割合が高く、一方、気持ちを理解する、感謝の気持ちを示す、能力や努力を評価するといった、より精神的なもの、夫から妻に働きかけるようなものについては「あてはまる」の割合が低くなりやすいように見える。

各項目について妻の年齢別にみると（図 8-6）、いずれの項目においても、「29 歳以下」と「30～39 歳」で「あてはまる」の割合が高く、「あなたの心配事や悩み事を聞いてくれる」の「29 歳以下」では 81.3%と 8 割を超える。また、いずれの項目でも、「40～49 歳」は「30～39 歳」に比べて「あてはまる」の割合が 10 ポイント程度低く、50 歳代以上の年齢層でほぼ横ばいである。こうした年齢間の差が、加齢によるものか、世代によるものなのかはここでは分からないが、先述の夫と妻の共通行動において多くの項目で夫婦で遂行する割合が 40 歳代で 30 歳代までよりも低いことと共通している。

「あなたに関心がない」については、関心がないことを肯定する「あてはまる」の割合が年齢とともに上昇傾向にあり、29 歳以下では 15.5%であるが、70 歳以上では 31.3%と 3 割を超える。これは、他の項目で夫からの情緒的支援がみられないことを示す「あてはまらない」が 50 歳代以上では必ずしも年齢とともに増えるわけではないことと対照的である。

図 8-6 妻の年齢別にみた妻に対する夫の情緒的支援のあてはまり度合い（第 5 回調査）



注 1) すべての項目に回答しているケースについて集計した。四捨五入の関係で割合の合計が 100 にならない場合がある。
 注 2) 「あなたに関心がない」については、グラフの向きを逆に表示している。

<参考資料>

図8-1 調査回別にみた夫と妻の共通行動の頻度分布 (%)

| 項目 | 調査回 | ケース数 | よくある | ときどきある | あまりない | まったくない |
|-----------------------|-----|-------|------|--------|-------|--------|
| 夕食を一緒にする | 第2回 | 6,222 | 71.4 | 17.6 | 8.7 | 2.2 |
| | 第3回 | 6,546 | 71.9 | 16.9 | 8.9 | 2.2 |
| | 第4回 | 6,149 | 73.0 | 16.7 | 8.4 | 2.0 |
| | 第5回 | 5,740 | 71.8 | 16.9 | 8.8 | 2.5 |
| 買い物に行く | 第2回 | 6,222 | 32.8 | 39.7 | 17.5 | 9.9 |
| | 第3回 | 6,546 | 32.6 | 41.2 | 16.8 | 9.4 |
| | 第4回 | 6,149 | 40.0 | 36.5 | 16.2 | 7.3 |
| | 第5回 | 5,740 | 33.7 | 39.7 | 17.8 | 8.7 |
| 旅行(日帰りを含む)に出かける | 第2回 | 6,222 | 20.0 | 34.0 | 27.8 | 18.2 |
| | 第3回 | 6,546 | 15.8 | 32.5 | 29.3 | 22.4 |
| | 第4回 | 6,149 | 16.9 | 33.0 | 30.4 | 19.7 |
| | 第5回 | 5,740 | 18.8 | 32.7 | 27.8 | 20.7 |
| その日の帰宅時間や週の予定などを話す | 第2回 | 6,222 | 49.8 | 24.8 | 15.5 | 9.9 |
| | 第3回 | 6,546 | 52.9 | 25.2 | 13.7 | 8.2 |
| | 第4回 | 6,149 | 57.6 | 23.4 | 12.8 | 6.2 |
| | 第5回 | 5,740 | 50.6 | 26.4 | 15.3 | 7.8 |
| 休日の過ごし方について話し合う | 第2回 | 6,222 | 36.0 | 27.7 | 22.8 | 13.5 |
| | 第3回 | 6,546 | 37.9 | 28.4 | 21.0 | 12.8 |
| | 第4回 | 6,149 | 41.7 | 27.3 | 21.2 | 9.8 |
| | 第5回 | 5,740 | 35.5 | 28.0 | 23.6 | 13.0 |
| 家庭のことについてメールや電話で連絡しあう | 第4回 | 6,149 | 36.5 | 25.0 | 22.0 | 16.5 |
| | 第5回 | 5,740 | 34.2 | 26.2 | 22.4 | 17.2 |
| 心配事や悩み事を相談する | 第2回 | 6,222 | 37.5 | 34.9 | 20.2 | 7.4 |
| | 第3回 | 6,546 | 39.5 | 32.9 | 20.4 | 7.3 |
| | 第4回 | 6,149 | 38.7 | 35.0 | 19.9 | 6.3 |
| | 第5回 | 5,740 | 32.5 | 36.8 | 21.7 | 9.0 |

注) すべての項目に回答しているケースについて集計。四捨五入の関係で割合の合計が100にならない場合がある。

図8-2 妻の年齢別にみた夫と妻の共通行動の有無の割合(第5回調査) (%)

| 妻の年齢 | ケース数 | 夕食を一緒にする | | 買い物に行く | | 旅行(日帰りを含む)に出かける | | その日の帰宅時間や週の予定などを話す | |
|--------|-------|----------|------|--------|------|-----------------|------|--------------------|------|
| | | ある | ない | ある | ない | ある | ない | ある | ない |
| 29歳以下 | 219 | 90.0 | 10.0 | 89.0 | 11.0 | 59.4 | 40.6 | 88.1 | 11.9 |
| 30～39歳 | 929 | 86.3 | 13.7 | 83.4 | 16.6 | 56.5 | 43.5 | 84.1 | 15.9 |
| 40～49歳 | 1,335 | 82.2 | 17.8 | 72.2 | 27.8 | 46.9 | 53.1 | 76.9 | 23.1 |
| 50～59歳 | 1,287 | 88.7 | 11.3 | 70.8 | 29.2 | 51.5 | 48.5 | 79.0 | 21.0 |
| 60～69歳 | 1,286 | 93.5 | 6.5 | 72.3 | 27.7 | 52.6 | 47.4 | 73.5 | 26.5 |
| 70歳以上 | 684 | 94.9 | 5.1 | 64.6 | 35.4 | 49.4 | 50.6 | 66.1 | 33.9 |

| 妻の年齢 | ケース数 | 休日の過ごし方について話し合う | | 家庭のことについてメールや電話で連絡しあう | | 心配事や悩み事を相談する | |
|--------|-------|-----------------|------|-----------------------|------|--------------|------|
| | | ある | ない | ある | ない | ある | ない |
| 29歳以下 | 219 | 83.1 | 16.9 | 74.0 | 26.0 | 83.1 | 16.9 |
| 30～39歳 | 929 | 82.0 | 18.0 | 77.2 | 22.8 | 80.7 | 19.3 |
| 40～49歳 | 1,335 | 65.5 | 34.5 | 66.4 | 33.6 | 67.6 | 32.4 |
| 50～59歳 | 1,287 | 62.9 | 37.1 | 62.6 | 37.4 | 67.2 | 32.8 |
| 60～69歳 | 1,286 | 54.4 | 45.6 | 47.7 | 52.3 | 65.9 | 34.1 |
| 70歳以上 | 684 | 46.3 | 53.7 | 41.2 | 58.8 | 63.2 | 36.8 |

注) すべての項目に回答しているケースについて集計。四捨五入の関係で割合の合計が100にならない場合がある。

図8-3 調査回別にみた夫と妻の間での主たる意思決定者の分布 (%)

| 項目 | 調査回 | ケース数 | 妻 | 一緒に | 夫 |
|-------------------|-----|-------|------|------|------|
| 車や耐久消費財など高価なものの購入 | 第2回 | 5,608 | 11.3 | 48.9 | 39.8 |
| | 第3回 | 5,667 | 11.8 | 49.9 | 38.3 |
| | 第4回 | 5,757 | 12.0 | 51.6 | 36.4 |
| | 第5回 | 5,213 | 12.1 | 47.4 | 40.4 |
| 家計の分配や管理・運営 | 第2回 | 5,608 | 71.4 | 16.8 | 11.8 |
| | 第3回 | 5,667 | 68.0 | 19.5 | 12.5 |
| | 第4回 | 5,757 | 66.9 | 20.1 | 13.0 |
| | 第5回 | 5,213 | 63.1 | 21.0 | 16.0 |
| 親や親族とのつきあい | 第2回 | 5,608 | 36.4 | 52.7 | 10.9 |
| | 第3回 | 5,667 | 35.6 | 55.2 | 9.2 |
| | 第4回 | 5,757 | 36.2 | 54.8 | 9.1 |
| | 第5回 | 5,213 | 34.7 | 54.4 | 11.0 |
| 育児や子どもの教育 | 第2回 | 5,608 | 53.9 | 43.1 | 3.0 |
| | 第3回 | 5,667 | 50.3 | 46.2 | 3.4 |
| | 第4回 | 5,757 | 48.6 | 48.7 | 2.8 |
| | 第5回 | 5,213 | 52.9 | 43.9 | 3.2 |

注) すべての項目に回答しているケースについて集計。四捨五入の関係で割合の合計が100にならない場合がある。

図8-4 妻の年齢別にみた夫と妻の間での主たる意思決定者の分布(第5回調査) (%)

| 妻の年齢 | ケース数 | 車や耐久消費財など高価なものの購入 | | | 家計の分配や管理・運営 | | | 親や親族とのつきあい | | | 育児や子どもの教育 | | |
|--------|-------|-------------------|------|------|-------------|------|------|------------|------|------|-----------|------|-----|
| | | 妻 | 一緒に | 夫 | 妻 | 一緒に | 夫 | 妻 | 一緒に | 夫 | 妻 | 一緒に | 夫 |
| 29歳以下 | 180 | 15.6 | 58.3 | 26.1 | 61.1 | 25.0 | 13.9 | 33.9 | 61.1 | 5.0 | 43.3 | 55.0 | 1.7 |
| 30～39歳 | 827 | 12.9 | 55.0 | 32.0 | 61.8 | 23.7 | 14.5 | 32.6 | 58.3 | 9.1 | 43.4 | 54.3 | 2.3 |
| 40～49歳 | 1,189 | 14.0 | 47.4 | 38.6 | 62.6 | 21.2 | 16.2 | 38.4 | 49.8 | 11.9 | 56.9 | 40.2 | 2.9 |
| 50～59歳 | 1,198 | 10.4 | 43.7 | 45.9 | 61.7 | 20.6 | 17.7 | 33.1 | 53.3 | 13.5 | 54.8 | 42.0 | 3.2 |
| 60～69歳 | 1,203 | 12.2 | 45.1 | 42.7 | 66.5 | 19.5 | 14.0 | 34.5 | 55.4 | 10.1 | 54.9 | 42.0 | 3.1 |
| 70歳以上 | 616 | 9.7 | 45.9 | 44.3 | 62.2 | 19.5 | 18.3 | 33.8 | 55.8 | 10.4 | 52.8 | 41.4 | 5.8 |

注) すべての項目に回答しているケースについて集計。四捨五入の関係で割合の合計が100にならない場合がある。

図8-5 妻に対する夫の情緒的支援のあてはまり度合い(第5回調査) (%)

| 項目 | ケース数 | あてはまらない | あてはまる |
|---------------------|-------|---------|-------|
| あなたの心配事や悩み事を聞いてくれる | 5,821 | 30.3 | 69.7 |
| あなたの能力や努力を高く評価してくれる | 5,821 | 41.0 | 59.0 |
| あなたに助言やアドバイスをしてくれる | 5,821 | 37.2 | 62.8 |
| あなたの気持ちをよく理解している | 5,821 | 43.7 | 56.3 |
| あなたへの感謝の気持ちを示してくれる | 5,821 | 41.7 | 58.3 |
| あなたに関心がない | 5,821 | 74.1 | 25.9 |

注) すべての項目に回答しているケースについて集計。四捨五入の関係で割合の合計が100にならない場合がある。

図8-6 妻の年齢別みた妻に対する夫の情緒的支援のあてはまり度合い(第5回調査) (%)

| 妻の年齢 | ケース数 | あなたの心配事や悩み事を聞いてくれる | | あなたの能力や努力を高く評価してくれる | | あなたに助言やアドバイスをしてくれる | |
|--------|-------|--------------------|---------|---------------------|---------|--------------------|---------|
| | | あてはまる | あてはまらない | あてはまる | あてはまらない | あてはまる | あてはまらない |
| 29歳以下 | 219 | 81.3 | 18.7 | 66.2 | 33.8 | 74.4 | 25.6 |
| 30～39歳 | 932 | 78.3 | 21.7 | 64.5 | 35.5 | 68.7 | 31.3 |
| 40～49歳 | 1,329 | 68.8 | 31.2 | 57.3 | 42.7 | 61.9 | 38.1 |
| 50～59歳 | 1,294 | 67.3 | 32.7 | 57.7 | 42.3 | 61.9 | 38.1 |
| 60～69歳 | 1,321 | 66.0 | 34.0 | 57.2 | 42.8 | 60.3 | 39.7 |
| 70歳以上 | 726 | 67.6 | 32.4 | 58.8 | 41.2 | 59.2 | 40.8 |

| 妻の年齢 | あなたの気持ちをよく理解している | | あなたへの感謝の気持ちを示してくれる | | あなたに関心がない | |
|--------|------------------|---------|--------------------|---------|-----------|---------|
| | あてはまる | あてはまらない | あてはまる | あてはまらない | あてはまる | あてはまらない |
| 29歳以下 | 66.7 | 33.3 | 72.1 | 27.9 | 15.5 | 84.5 |
| 30～39歳 | 64.3 | 35.7 | 64.6 | 35.4 | 22.0 | 78.0 |
| 40～49歳 | 55.5 | 44.5 | 56.0 | 44.0 | 26.2 | 73.8 |
| 50～59歳 | 53.3 | 46.7 | 57.8 | 42.2 | 25.3 | 74.7 |
| 60～69歳 | 53.2 | 46.8 | 56.0 | 44.0 | 27.6 | 72.4 |
| 70歳以上 | 55.6 | 44.4 | 55.1 | 44.9 | 31.3 | 68.7 |

注) すべての項目に回答したケースについて集計。四捨五入の関係で割合の合計が100にならない場合がある。